

聖徒の道

5

1958年3月17日第3種郵便物認可（毎月1回1日発行）第8巻第5号 1964年5月1日発行 SEITO-NO-MICHI



1964年 5月号

予言者のことば

やさしい愛の花

……大管長 デビド・O・マッケイ…262

伝道部長メッセージ

健康に関する主の律法

……ダワエン・N・アンダーセン…265

質疑応答

永遠の結婚の誓約について

ジョセフ・フィールディング・スミス長老…268

大会説教

どこにあなたの能力がありますか

……ボイド・K・パーカー…270

末日聖徒イエス・キリスト教会歴史粋……

ジョセフ・フィールディング・スミス長老…274

指導者に必要とされるもの …………… 上野 道男…300

系図の道しるべ ……………304

ジョセフ・スミスの生涯(18) ……………306

支部だより…281 伝道部だより…278 読者だより…287



表紙

たがいに愛し合うならば、それによつて、あなたがわたしの弟子であることを、すべての者が認めるであらう。

ヨハネによる福音書十三章三十五節

阿倍の支部の玄関を入ろうとしているのは第二副伝道部長渡辺驥兄弟の家族である。







予言者のことば

やさしい愛の花

大管長 デビッド・O・マツケイ

私は、まだ十代のころ、ユタ州ハンツヴァイルにある私の家の近くのほこりっぽい道をオグデン・リヴァアのサウスフォークまで馬をとばして行った時のことをおぼえている。当時道はまだ舗装されていなかった。スプリング・クリークの激流は道の一方を滔々と流れていた。そして野ばらのしげみがあったところ大路をかざっていたが、その花は旅人が一人のこらさずあげて行くほこりと、材木を重い車にのせてその古い道を下って行く人々の立てる塵にまみれていた。

私は馬を止めてこの大路のかたわらにあるばらの花を摘もう

とはせずに一マイルほど行って左に切れ、山の水路のちょうど下に当る牧場へ入って行った。そこには同じようなばらの花が咲いていたが、それは朝露をふくんで日の光にかがやき、通行する旅人のあげる塵ほこりに少しも汚されない清純なばらの花であった。

それが、私が馬から下りて摘みとったばらの花であったが、そのとき私は心の中に「これこそいつの日か私が自分の妻に選ぶような女なのだ。清く汚れなく、過ぎ行く塵ほこりに触れずに離れている人がそれなのだ」と思った。

もしもすべての青年がその心の中に、眞の愛を有し、またもしもその心の中に名譽と美しさと清純な美德とを愛する心をもっているならば、例外なく選びたいと思うような女性こそこのよゆうな女性である。

私はこれまで度々神殿で若い人々のために結婚の式を執り行なったことがあるが、その時折々与えた勧告の一部は次のようである。それを今あなたがたにもお分けしたい。

「結婚は軽々しくするものでもなければ勝手にやめるものでもない。または結婚生活という大路を旅して行くとき、最初に起るかも知れぬ困難に出会ったときにやめるものでもない。

あなたがたの生活の中には、あなたがたの身も心も一つに結びつけ、しかも本能よりもはるかに美しくはるかに神聖な「あるもの」が本能以外にある。その「あるもの」とは愛、すなわち人間の心に宿る最も神聖な性質である。愛の神聖な止め金によつて結ばれ、神権の権能によつて「結び固め」られた二つの心を離すことのできるどのような困難も、悲しみも、成功も、名譽も、富も世の中にはない。私は年をとるにつれ経験を重ねるにつれて、結婚してまだ日の浅い人々だけでなく、結婚して大分年のたった人々も例外なく夫婦の者が心に留めておかねばならない三つの条件があるということを確認信ずるようになった。

愛に力を与え、愛に養いを与え、愛の營養となる第一の条件は「親切」というあの小さな簡単なことばにつながつている。

愛の讃歌の中の著名なことばが「愛は寛容であり、愛は情深い」(「コリント人への第一の手紙」十三〇四)とあるのは意義の深

いことである。この一行の中に何と深い哲理が含まれているではないか。とくに結婚当初の数ヶ月と私が融合期間と言っている何年もの間、夫の方が親切であり柔しくあることぐらひ花よめの感謝をするものがほかにあることを私は知らない。

その感情から自然に出てくるのは柔しいことばの調子と思ひやりのある行ないである。声というものは幸福や調和や適合とひじょうに関係している。夫婦というものは、家が火事になったときのほか、けつして大きな声を立てるものではないとある人が言ったのはこのような考えからであると私は思う。

しかし柔しいことばの調子よりもっと大切なのはお互いの思ひやりのある柔しい行ないである。つまりそれは結婚の後にもつづく「求愛」である。私たちは互いに礼儀がなければならぬことを忘れてはならない。この実社会の生活では家庭の中でささやかな礼儀を守ることが夫も忘れ妻も忘れることがあるからである。これは家庭に子供たちが居るとき特に大切である、というのは子供たちは両親の行ないを見てすぐその行ないの影響をひじょうに受けるからである。

しかし親切という感情よりも大切であり、愛人の礼儀正しい思ひやりのある行ないよりもっと大切なのは「愛はすべてを信ずる」(「コリント人への第一の手紙」十三〇七)という第三の条件である。その確信その信頼があつてこそ愛が栄えるのである。おそらくあなたは後になって実感するように今実感しては居られないと思うが、あなたがこの愛らしい女性に關してもつているその快ろよい信頼は、夫である者が心に抱くことのできる、富よりも土地よりも家屋よりも地位よりも名聲よりもまさ

る最もすばらしい財産であり、また彼女はその肩にかかる花よめのヴェールのように清純であり太陽の光のように汚れがないという最大の信頼である。また彼女はあなたと同じ信頼をあなたにもっていなくてはならない、それは彼女が、あなたは父となる立派な資格のあることを知っているからである。その信頼こそ最高のものであり愛の栄える崇高な要素である。私は世界中にこれよりも高い理想はないことを申しあげる、また私は結婚生活を清く汚れない状態で始め、最高の忠誠に各々を結ぶ誓約を交わして始めることが、将来の調和と幸福を約束すること若し人々が一人のこらで実感できるように望むものである。

愛はやさしい花であり、人の心の中に根ざしていることをいつも忘れないでいただきたい。ばらが太陽の光と朝露とによって育つように、愛は確信と信頼とを受けて栄える。しかし、不信用と疑惑と、あるいは互いの疑いがあるふんい気では愛の花はかならずしぼみ、かならず色あせてしまふにちがいない。太陽がばらの花になくなくてはならぬように、忠誠と貞節とは愛の小さな花になくなくてはならぬものである。

どんなことがあっても、またはどんな人々と交じわっていても、いつも自分を失なうことなく、より良い自分に従ってもらいたい。

あなたの血を清く保ちなさい。あなたの名声をけがさないようにしなさい。

末日聖徒イエス・キリスト教会の神聖な組織を通して、あなたの同胞に奉仕をするようにいつも努めなさい。

あなたが以上の提案を固く守るならば、あなたは多くの良い

友を得、また天から最もすぐれた祝福を受けるにちがいない。神殿結婚は永遠に至る道を共に旅する始めである。永遠の喜びを神殿の中で、かい間見ることでもできるであろう。あなたが主の宮である神殿で結婚の式をあげる日に、あなたに大体を述べて聞かされる永遠の原則をあなたが守りさえするならば、あなたはそれらの喜びを得ることができるのである。



健康に関する主の律法

千九百六十二年に英国では約二万五千人の人が肺ガンで死んでいます。これを前の年にくらべるとその数において千人以上の増加があります。これと同じ悲惨な報告が、アメリカ合衆国でも全世界のいろいろなほかの国でも見られます。医学は巻タバコを吸うことが肺ガンの原因であると言っているだけでなく、また心臓病やその他のいろいろな病気の原因になる要素であると言っています。今日科学は、今から百三十年以上前に、神がその民にお知らせになったことが真理であることを証明しています。

歴史が始まって以来、主なる神はその民の健康についても心をかけておいてになります。モーセの律法は、当時のイスラエルの子ら



伝道部長

ダワエン・N・アンダーセン

が食べる食事についてひじょうにくわしく指図をして居り（レビ記第十一章参照）、またパウロは、主なる神が肉体にお与えになった大きな意義を理解するのに役立つ「あなたがたは神の宮であって、神の御霊が自分のうちに宿っていることを知らないのか。もし人が、神の宮を破壊するならば、神はその人を滅ぼすであろう。なぜなら、神の宮は聖なるものであり、そしてあなたがたはその宮なのだからである」ということばを述べています（コリント人への第一の手紙三〇十六・十七参照）。

主なる神は私たちの体をつくった御方であって、私たちの体に最もよいことを知っておいてになります。それでありますから、主なる神の健康の律法は、人間が肉体のためにも霊体のためにも見出すことのできる最もよい道しるべであります。私たちが「知恵の言

葉と言っている「主なる神の健康の律法」は、千八百三十三年二月二十八日、啓示によって予言者ジョセフ・スミスに与えられました。それはまた「教義と聖約」の第八十九章とも言われていますが、その内容をもう一度しらべてみて、私たち末日聖徒は一人のこらずそこに言っていることを日常生活で実行しなければなりません。

「教義と聖約」第八十九章

「これ一つの知恵の言葉なり。すなわちカートランドに集れる大祭司たちの会議と、教会員と、シオンに於ける聖徒たちのため、

「挨拶に送るべき言葉にして誠命または強制によらずして啓示と知恵の言葉によりて語られ、末の世に於けるすべての聖徒らに与えられるこの世の救いのうちにある神の方式と御旨とを公けににするものなり。

「すなわち、これらは今聖徒と味ばれ、あるいは聖徒と呼ばれ得る者にして虚弱なる者、およびすべての聖徒中最も虚弱なる者の能力に適応する約束をもてる原理として下さるものなり。

「見よ、まことに主はかくの如く汝らに告げたまう。すなわち末の世において悪しきを企つる人々の心中に現在存し、また将来在らんとする悪とくわだてとのために、われ啓示によりてこの知恵の言葉を与えて今や汝らを警め、また汝らをあらかじめ警しむるものなり。

「すなわち、汝らの中に葡萄酒または強き飲料を飲む者あらば、見よそれは宜しからず、また汝らの御父の眼にもかなわざるなり。ただ汝ら集りて御父の前に聖餐を捧ぐる時にのみ用うべし。

「されど見よ、これは誠に葡萄の実より造れる純粹なるものにして、汝らの手づから造れるものたるべし。

「また言う。強き飲料は腹のためならず、ただ汝らの体を洗い清

むるためなり。

「また言う。タバコは体のためならずまた腹のためにもならざれば、人間のために良きものにあらずして、熟練と判断力とを以て用うべき、打身とすべての病める家畜に利く一種の葉草なり。

「また言う。熱き飲料は体や腹のためならず。

「またわれ誠に汝らに告ぐ、すべての体のためになる青物は、人間の身体と活力と利用のために神これを定めたり。すなわち、その季節のあらゆる青物およびその季節のあらゆる果実、すべてこれららばつつしみと感謝とを以て用うべきものなり。

「然り、獣の肉と空の鳥の肉もまた感謝を以て人間の用うるために主なるわれ定めたり。さりながら、これらは控え目に用うべきものなりとす。

「またこれらは冬季と寒き時と飢饉の時以外に用うべからざることわが心にかたえり。

「すべての穀類は人間と獣類の生命の糧として用うるために定められる。これらはただ人間のみならずまた野の獣、空の鳥および地上を走りまたは這い歩くすべての野獣のためにあるものなり。

「而して、飢饉の時と飢のはなはだしき時にのみ、人の用いんがために神これらの生物を造れり。

「すべての穀類は人間の食用としてよろし。つるに生る実もまた然り。そは地下、あるいは地の上いづれかに実を結ぶるなり。

「さりながら、人間には小麦、牛にはとうもろこし、馬には燕麦、にわとり豚およびすべての野の獣には裸麦を用い、すべての有益なる獣のためと、またほかの穀類も然る如く温和なる飲料を造るために大麦を用う。

「およそこれらの言葉をおぼえて守り且つ行い、この誠命に従って歩むすべての聖徒らはそのへその健康を受けその骨に髓を受けん。

「また知恵と知識の大いなる宝まことにかくれたる宝を見出さん。
「而して走れども疲れず、歩けども氣を失うことなからん。
「主なるわれ彼らに一つの約束を与う。すなわちさつりくの天使は
イスラエルの兒たちがごとく、彼らをすぎこしてほふる。ことなかる
べし。アーメン」。

この啓示は、科学的調査の行なわれぬ前に与えられました。近代科学はこの「知恵の言葉」が真理であることを実証しています。アルコホルとタバコは殺人者であるという焼印をおされています。これら二つの薬剤が人体にどんな害を及ぼすかまだ完全にはわかっていませんが、これらが有害であるという証拠は現在でも絶対にうちけすことができません。若い人々がアルコホルやタバコを用いるときには、その将来におそろしい脅威となります。アルコホルを用いる人が一人一人害を受けるだけでなく、アルコホルをとりすぎるときに多くの家庭を破壊していることは、私たちすべてが知っていることであります。またその人々が財産をなくし、友だちの尊敬をうしなっていること、その上アルコホルの勢いで自動車を運転している人が多くの事故を起して死んだりけがをしていることも、私たちすべてが知っております。アルコホルをのんでもタバコをのんでも、どちらからも絶対に益は得られません。アルコホルとタバコがすでに殺人者であるという焼印をおされているように、茶、コーヒー、コーラ飲料なども有害な影響を与えることがわかってきました。以上は各々カフェインという薬剤を含んでいて、これがデリケートな神経系統をむちうち刺戟するのでありますから、以上のような飲料のどれを用いても良い結果のあるはずがありません。

近代科学はまた、主なる神はその「知恵の言葉」で体のためになることを述べて居りましたもう、ということが全く偽りでないことを知っております。このすばらしい「知恵の言葉」を授けられた聖徒た

ちはまことにさいわいであつたではないでしょうか。時がたつにつれて、科学の知識が増すことによつてその立場はいよいよ強くなつてきます。私たちがまわりの世の中を見ますとときに、主なる神さまが「末の世において悪しきをくだつる人々の心中に現在存し、また将来在らんとする悪とくわだてとのために」とお言いになった意味がよくわかります。前に述べたような悪い品目について毎日私たちの目と耳にふれる偽わりの広告は全く、主なる神がそれについてお言いになった「悪しきをくだつる」ことであるとだけしか言えません。私たちのまわりにある証拠はうたがいのないものであります。

主なる神の健康の律法に従えば二重の祝福があります。一つはすなわち肉体の活力が盛んになつて「走れども疲れず、歩けども氣を失なうことなからん」という風に強健になるほか、二つに「知恵と知識の大いなる宝、まことにかくれたる宝を見出」すのであります。清い肉体と精神とをもつことによつて、私たちは、聖靈の宿りたもうにふさわしい宮になるにちがいありません。そして「さつりくの天使はイスラエルの小兒たちが如く」私たちをすぎこしてほふるということがないにちがいありません。また「知恵の言葉」を守るときこれに伴つて財政的に道徳的にめぐみを受けます。そのめぐみの範圍の広いことはまことに私たちの知恵の及ぶところでありません。「そもそも創世の以前より天に於て定められたる一つの變らざる律法ありて、あらゆる祝福はこれに基くなり。さればもしある人ありて、精勵従順によりこの世において他の人よりも一層すぐれたる知識と英知とを得ば、未来の世においてそれだけ利を得べし」(「教義と聖約」百三三〇・二一)。主なる神の健康の律法は明瞭であり、そのめぐみは確實であります。私たちはこのひじょうに貴いめぐみを受けるように生活しようではありませんか。

質問 「永遠結婚の誓約」についてお聞かせください

質疑応答

解答者

ジョセフ・ワイールディング・スミス長老

十二使徒会会長

解答

福音の中にある最もすばらしい原則の一つは「永遠結婚の誓約」である。サドカイ人が救い主のところへ来て、さきに七人の夫を持ったことのある女の件を提出して、次の世でこの女は七人のうちどれの妻になるでしょうかとたずねたのは、おそろくできるなら救い主をわなにかけてよと思つたからであると思われる。救い主はこれに答えて「この世の子らはめとったりといひたりするが、かの世にはいって死人からの復活にあずかるにふさわしい者たちは、めとったりといひたりすることはない。彼らは天使にひとしい者であり、また復活にあずかるゆえに、神の子でもあるので、もう死ぬことはあり得ないのである」(ルカによる福音書二十〇三十四—三十六参照)とおいひになった。

救い主がサドカイ人にお答えになったこのことばから、世のキリスト教界の人々は、この世を越えた次の世ではめとったりつぎすることはないという結論に達した。それであるから、牧師またはその筋

の役人などによつて執り行なわれる結婚では、みな結婚の当事者である夫と妻とが死によつて別かれるまで結ばれるのである。しかしながら、このような形の結婚が始めからあつたわけではない。

パリサイ人に教えをお授けになったとき、救い主はひじょうに異つた教えをお述べになつた。パリサイ人は救い主に近づいてきて離縁のことについてたずねたが、救い主はこれに答えて「永遠結婚の誓約」の教義を彼らにお教えになつた。

「あなたがたはまだ読んでいないのか。『創造者は始めから人を男と女とに造られ、そして言われた、それゆえに、人は父母を離れ、その妻と結ばれ、ふたりの者は一体となるべきである。彼らのはもはや、ふたりではなく一体である。だから、神が合わせられたものを、人は離してはならない』(マタイによる福音書十九〇四—一六)。イエスの言われたこのことばの中に、結婚の目的は永遠であるという宣言がある。

結婚誓約が永遠であるというこの教義は予言者ジョセフ・スミス

に啓示された。地球上で行なわれた最初の結婚について、われわれにはひじょうに意味の深い歴史が伝えられている。地上に人間の死というものがなかったときに主なる神は「人がひとりて居るのは良くない。彼のために、ふさわしい助け手を造ろう」と宣言なさった（創世記二〇十八参照）。

これによってイヴがアダムに与えられたが、この聖句によって、その男（アダム）とその妻との間の結婚は永遠につづく目的で行なわれたことが明らかである。なぜならば「死」というものがそのときまだ地球の上にはあらわれていなかったからである。

この思想はパウロがコリントの聖徒たちに「主にあっては、男なしには女はないし、女なしには男はない」（コリント人への第一の手紙十一〇十一参照）と言ったとき、パウロの胸の中にあつたにちがいない。

またパウロはエペソの聖徒たちにあてて次のように書き送っている。「こういうわけで、わたしはひびきをかがめて、わが主イエス・キリストの父なる御方に祈る。……その御方によって天と地にある全家族は名をつけられているのである」（欽定訳聖書エペソ書三〇十四・十五参照）。

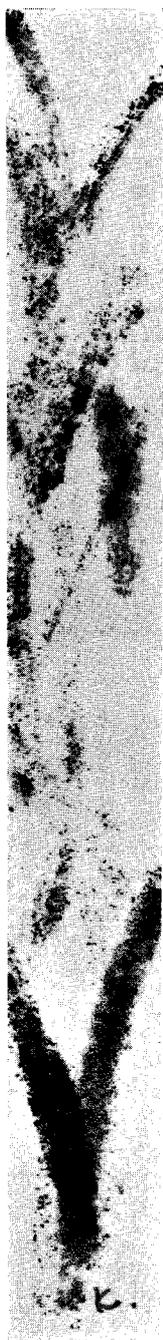
そこで、天上においても地上においても神の家族があるが、だれがその家族の中で正当な世嗣ぎになるであろうか。当然その家族は主の神殿において此世のみならず永遠にわたって結婚した者たちから成るにちがいない。主なる神は次のようにのたまうているからである。

「見よ、わが家は秩序の家にして混乱の家にあらずと主なる神言う。わが名によりて為されざる捧物をわれいかに受くべきか。また

は、わが命せざりしものを汝らの手より受け入ることをせんや。主は言う。正にわれとわが父が創世の前より汝らに定めたる律法によらずして汝らに命ずることを為さんや。われは主なる汝らの神なり。われこの誠命を汝に与う。すなわち人はわれに由らずまたわが律法なるわが言によらずして父に來るべからず、と主は言う。主なる汝らの神言う。この世にあるあらゆるものは、たとえ人により王により公によりまたそのほか權力によりまたは名義上のことにより何にてもわれわれに由らずまたはわが言によらずして定めたることは、崩れ去りて人の死にたる後復活においてもその以後においてものこることなかるべし」（「教義と聖約」百三十二〇八一—三三）。

もしも男と女が結婚をしたときに、神の家族に属する者となつて復活の後に「永遠にふえる」祝福を受ける資格を受けるなら、その結婚の儀式と誓約とは神の権能によって執り行なわれるものでなくてはならないことは当然である。このような結婚を執り行なう特権は、どんな人間でもよいから、どんな牧師でもよいからと言って任意に引き受けさせることはできない。この神聖な鍵を保存する者は一代一人かぎりである。この者は、此世のみならず永遠にわたって結ばれる結婚を執り行なう権能をほかの者に委任する権能をもつ。もしこの権能が与えられなければ、此世のみならず永遠にわたって結ばれる結婚を執り行なうことはできない。結婚したいと思う者が國法に従がわなくてはならないのは当然である。此世のみならず永遠にわたって結び固める結婚を執り行なう権能は、この神聖な鍵を保有する者、すなわち教会の大管長から適法に委任される者のほか、どのような牧師でも、または教会の長老であつても所有していないのである。

どこにあなたの能力がありますか？



私は休けい時間に、兄さんと愛称しているアルマ・ソソ兄弟に話しました。彼は今朝の大会の最後の話手でありましたが私のことを気にしてくれて、大丈夫だよ、そこに立った時に、みたまをと共にあるから、と言ってくれましたが私はほんとに全くそのみたまにたより私がこの壇上に立っている間、主の祝福があるように心から祈るものであります。

私は暫く前にとった一人のデンマークの婦人の側に立っていたことがあります。彼女はもう生涯の終りに近づいて居りました。彼女がもうすぐ起るであろうことを語る時、おだやかな静けさと、明るい期待と美しさすらたどったのであります。私たちと共に彼女の中年の息子さんが悲しそうにうちしずんで立っていました。彼は自分の気ままさの為に妻子を失って過去数年間、家でこの年老いたお母さんと暮らして来ました。涙ながらに彼は頼みました、お母さん、逝かないで下さい。貴方は生きなければならぬ。お母さん死

なないで下さい。

今や彼の世話をしていた最後の人が家に帰ろうとしているのです。彼は気も狂わんばかりに乞い求めました。お母さん逝ってはいやだ、そして強く叫びました。お母さん私は貴方を逝かせない。私は忘れることが出来ません。その小さなお母さんは息子を見上げて、デンマークなまりのおぼつかない声で言いました。

どこに貴方の能力がありますか。

これが私が今日語ろうとする主題であります。

彼女の息子さんは家名にほまれをもたらしませんでした。父親として彼は失敗しました。このような失敗は何と深刻なことでしょう。私は息子さんを持つすべてのお父さんに言い度いのです。娘さんだけを持った父親であっても同様ですが特に家名を伝えて行く息子さんたちを持つすべての人に申し上げたいのです。

末日聖徒イエス・キリスト教会は、家庭中心の教会であります。

私は末日聖徒イエス・キリスト教会が神によって始められたことをそして神の予言者が、今日教会の頭として立つて居られること、そして至高者からの啓示によって教会のプログラムが進められて居ますことを熱烈に厳爾に証し致します。教会の中で家族の間には敬虔の念があります。家族のきずなは神聖であり永遠であります。

私は只父親に家長たることの自覚をうながしたいのです。最近教会で神権会のホーム・ティーチング・プログラムが始められました。それはすべての父親の責任を再認識させます。それはすべての父親に新しい機会をもたらします。

父親の責任は社会の機関や教会にてんかすることは出来ません。何となれば父親は彼の息子さんを立派な人にしうとして居る教会外のこれらの機関の努力と無意識の内に打消しているからであります。

両親はよく教会幹部を訪ねて、私たちの息子、娘はもう救われようでありますことばします。彼らは私たちが必ずしも与えることの出来ない祝福を求めて居ります。何となれば屢々私たちは、その責任が子供でなく親にあることを発見するからであります。予言者は何と賢明に言っていることでしょうか。

父たちが、酔いぶどうを食べたので子供たちの歯がうく。(エゼキエル一八・二)

私は繰返して申上げますが、人は父親たる義務から逃れることは出来ません。その息子を無視する父親は、主が予言者エリに与えた叱責を受けるでしょう。

わたしはエリに、彼が知っている悪事のゆえに、その家を永久に罰することを告げる。その子らが神をけがしているのに、彼がそれ

をとめなかつたからである。(サムエル記上三・一三)

私は貴方たちがよき父親たるには、先づよき夫でなければならず立派な息子を育てるには家庭の妻及び母に対して正しく対処せねばならないと申上げたいのです。息子さんにとってお父さん及びお母さんと正しい関係を保ち彼の両親が愛の内に共に生活しているということを知ることは如何に大切なことでありましょうか。みにくい異状な変体的なぞつとするようなことが少年たちに起ることがあります。正しい両親の模範は、そのような悲劇に対する最大なる保険であります。

予言者ヤコブは、その当時の悪い父親たちを責めて言いました。ごらん、あなたたちは犯してはならないこれらの悪事を犯したのであるから、重い罪がある者である。ごらん、あなたたちは私たちの兄弟のレーマン人よりもっとひどい罪悪を犯した。優しくて感情の傷つき易い自分の妻の胸の張り裂けさせ、子供には悪い手本を見せてその信用をなくした。かれらの心の嘆きは、神に聞えてあなたたちの悪い行いを訴えている……。(ヤコブ書二・三五)

若しも父親が、その持っている神権を尊重しなかつたら、息子は必ずそれに倍して不活潑になるのであります。彼は父親である貴方に見習ってその悪を現します。幸にも貴方が徳をそなえ活潑であつたら息子もそのようになります。

貴方の家族に注意し、家族の為に祈り、良心的な考慮を払うようにしなさい。貴方の生涯を単に生活を用意することにのみ埋めてしまふことないようにしなさい。多くの人が父親としての役目を単に耳だけでしています。彼らは、良心と祈りを以て為すべき事に努力して行くよりも、現状に反応するだけであります。

子供に就て必要な大切なことは、その人格を尊重することであり
ます。子供たちは働らくことを教えなければなりません。けれども
子供は大人の小型ではありません。そして主は次のようにすすめて
居ります。

。父たる者よ。子供をおこらないうで、主の薫陶と訓戒とによって彼
らを育てなさい。(エペソ六・四)

子供は生れながらに父親が彼の愛していることを知るものではあ
りません。彼は千回以上もその事を知らされ示されねばなりません。
父親は賢明に忍耐強くなければなりません。けれども何にもま
して彼の行動には矛盾なく、その子供に対する期待も、道理あるも
のでなければなりません。詩人は次のように言つて居ります。

。父親が私たちがまだ子供であるのに

大人のようにふるまうべきだと考え

只若人のみの感ずる希望を解せず

彼らが遠い昔に失つた夢によらず

彼らの現実の要求によつて私たちを

支配しようとする時

その判断は如何にあやまっていることでしょうか。

(エフ・ダブリユ・リコード)

最近カリフォルニアで教会の指導者の一人が自分の子供たちに教
えられたことに就て述べて居ります。彼は子供たちに彼が如何に若
い時によく働らき生活力があつたかを得意になつて語つて居りまし
た。彼の小さい娘さんは、お父さんあなたは赤ちゃんの時に自分
で牛乳びんを用意したのですか？と言つて彼の目を覚まさせたの
でありました。

貴方の名にほまれをもたらすように子供さんたちを育てるには貴
方はどうしたらよいでしょうか？ お父さんたちは先ず自分自身が
息子であることを認めなければなりません。これは永遠の道に於て
そうであり、父親、と云う言葉は聖文の中の御父即ち神との親子関
係を指すものと考えられます。私たちは神の象に似せてつくられ、
彼の子供であつて、すべての人は特に神権を持った人は何時か神に
回答せねばならないのです。

故ジョージ・アルバート・スミス大管長は曾て危篤の状態に陥つ
たことがありました。そして身内の人たちは殆ど絶望だとあきらめ
たのでした。後に彼は次のように記録しました。

。このような状態で私は或日周囲に対する意識を失ひ彼岸に渡つて
行つたと思ひました。私は大きな美しい湖を背後に大樹の森に向つ
て立つて居りました。誰一人見えず、湖には一そうの舟もなく、私が
どうして、そこにたどりついたのかもわかりませんでした。私は生
涯の仕事を終えて家に帰つたような気がしました。私は誰か居ない
かと思つてあたりを見廻しました。

。……間もなく私は森の中にあまり人が通つたことのない草に覆わ
れた道を見出しました。私はこの道を歩いて行きました。そして森
の中を大分進んで行きました時、一人の人が私に向つて来るのを見
つけました。私は彼が非常に大きな人であることに気づきました。
私は彼が私のおじいさん(彼の祖父はブリガム・ヤング大管長の第
一副管長であつたジョージ・アルバート・スミスでありました)で
あることがわかりましたので急いで彼の処遊行こうとしました。私
はどんなに喜んだことでしょうか。私はおじいさんの名前をもらひ、
それを誇りにしてましたから。

おじいさんは私の数歩前に来て立止りました。そして私にも立止るようにながしたのです——彼はじっと私を見つめて言いました。ないでもらいたいです——

私は貴方が私の名前をどのように保ったか知りたいたい。

走馬燈のように過ぎ去ったすべてのことが私のなしたすべてのことが展開されて行きました。そしてこの生き生きとした回想は、私がそこに立っている時迄、来しました。私の全生涯は眼前に過ぎ去りました。私はほほえんでおじいさんを見つめて言いました。

おじいさん。私は貴方の名を辱しめるようなことは何もしませんでした。

彼は前進して私をその腕に抱えました。そこで私は再び意識をとり戻しました。私の枕は水を注いだようにぬれて居りました。それは私が辱しめなかつたと答えることの出来た喜びの涙でありました。

このスミス大管長の示現又は夢は私たちが自分に負うたところの名に対する責任を思い起させられます。私たちはキリストの名を負ひ、常に彼を覚えその誠命を守ることを誓約したのであります。そしてその誠命を守ることによって私たちはみたまと共に在ることを約束されたのであります。

私たちの学位、政治力又は財産、或は勢力は単に私たちが家庭に在って如何なる生活をしたかで私たちを評価するものではありません。価値ある父親となることは忠実な息子となることであります。どちらに対する公式又は誠命も同様であります。

どこに貴方の能力がありますか？ それは模範の能力の中にあります。貴方の息子さんか？ それは模範の能力の中にあります。貴方の息子さんが貴方の名を崇めるように育てる能力は何処にありますか。それは神権の中にあります。

話を閉ぢるに當って私はジェン・テリーが教師たちに書いた文を息子さんたちを教える父親にも適用されますので少しばかり引用して見たいと思います。

貴方は、ほんとうによく誘導するように召されたのであります。

おりの中の小羊をよく見守りなさい。

そして金や銀よりも価値ある緑の牧場への道を示しなさい。

ねぶみ出来ない天よりの宝、子供たちが貴方に託されているのです。

貴方は彼らに福音の真理を教えるのです。

彼らをして貴方の愛の懷に入らしめなさい。

貴方は愛する子供たちを教える時に我たちの御父の援けを求めますか？

貴方はほんとうに忠実に努力していますか？

貴方のメッセージは印象的ではっきりしていますか？

貴方は価値ある模範的な生活をしていきますか？

貴方の人格はどのようであるべきでしょうか？

子供たちが貴方をとりかこんだ時、貴方は、来たれ、我に従え、と言えるでしょうか？

まじめな努力は常に報いられます。

正しい生活はすべての人に靈感を与えます。

貴方のお召しを完遂することによって、貴方に私たちの救主にお礼をすることが出来ます。

イエス・キリストの御名により アーメン



末日聖徒イエス・キリスト教会歴史料

44

第三部 オハイオおよびミズーリ時代

第二十五章 聖徒迫害を受ける

(千八百三十八年)

八、ほりよたち、インデペンデンスへ連行される(続き) 彼が生まれてわずか数日たったとき、民軍の暴徒たちが家の中へふみこんできて隅から隅まで探しまわり、赤ん坊の寝ている寝台をひっくり返したので、赤ん坊の彼は息がつまって、見つけられた時にはほとんど生きていた様子はないくらいであった。

パーレー・P・プラットも同じ様な目に逢ったので、苦悩にたえかね將軍モーセス・ウイルソンに訴えたが、將軍は勝ちほこった笑いと侮辱的の非難を以てこたえただけであった。

以上のようにつらい目に逢ったのち、このほりよたちはルカスおよびウイルソン兩將軍指揮の下に嚴重に警固されてインデペンデンスへ出立した。その途中、クラーク將軍から命令が来て、ほりよたちを彼のところへ送るよう言ってきたが、將軍ルカスはこの命令に従がおうとしなかった。もちろんクラークは、ほりよたちを死刑にして自分の名を挙げたいと思っていたのであった。ルカスは自分の虚栄心から、ほりよたちをジャクソン郡に居るその敵人の前に示して勝ちほこった偉大な英雄である自分を見せたかった。この二人の競争相手の間にはさまれてほりよたちの生命は救われた。彼らを守りたもうた主の御手はなおざりにされなかった。

註。パーレー・P・プラットはウイルソン將軍が次のように言ったと言明した。「インデペンデンスへ行く途中最初にあった木の

ところで君たちはほりよを絞首刑にせよと、ほかの士官や大勢の者たちがほのめかした。しかし君らを殺されてたまるものか。われわれは君らをインデペンデンスで人前にならべて、その人々に君らをながめさせ、何と君らがりっぱなやつらか人々にわからせようとしただけである。また特に、虚偽と偏見に充ち満ちて、君らを即座に銃殺するつもりであった、あの南部から来たクラーク將軍やその軍隊の手にわたすまいとしただけであつた。

九、リッチモンドにおけるほりよたち。千八百三十八年十一月

三日にほりよたちはジャクソン郡に到着し、そのあくる日ルカス將軍の命によつてインデペンデンスへ連れて行かれた。しかしながら、クラーク將軍はほりよたちを自分の手におさめたいと思つて、インデペンデンスに留ることを許さなかつた。それであるから、將軍は、ほりよたちをレイ郡のリッチモンドへ直ちに移送するという訓令を携えたスターリング・プライス大佐をインデペンデンスへ派遣した。これによつて、ほりよたちは九日の日にリッチモンドへ着き空屋に禁錮された。この途中ほりよたちはクラーク將軍と会い、自分たちが家から連れ去られた理由とどのようながあつたかということをとらずねた。クラークはこれに答えて、自分は今はつきりしたことを言うことはできないが、間もなく言うように準備をすると言つた。ほりよたちが監禁されるとクラークは二つの鎖と南京錠とをもつたプライスをつかわし、ほりよたちを一しよにしぼりつけた。それから窓はすべて釘づけされ、身体検査を行なつてほりよたちの持つていた唯一の武器（ポケットナイフ）さえ取りあげた。そしてこれが行なわれている間に武装した番兵たちは引き金を引いた銃を彼らに向けて立つていた。ほりよになつた兄弟たちはここで裁判を

待ちながら長い間監禁されていた。

十、番兵らを叱る。このように監禁されていた間、兄弟たちを見張つていたのは最も下等な卑劣きわまるやからであつて、自分たちの犯したおそるべき悪事をほりよの面前で述べ立てた。このような事がしばらくつづいたので、予言者はもはや黙つて居れず、立ちあがつて彼らを叱りつけた。パーレー・P・ブラット長老はこの時のことを次のように生き生きと表現している。

「この間ずっとリグドン長老は、艱難と風雨に身をさらしたためにひどく健康を害し、ついに正氣を失なうに至つたが、それでもみじめな騒々しい寒い部屋の中へ入れられて、足首に鎖を巻き南京錠でとめてほかの六人の兄弟たちと一つなぎにされ、そのまま床の上で眠るほかはなかつた。このようなところでリグドン長老は、ずっと州の知事であつたスターリング・プライス大佐の指揮下にあつた無法な番兵たちのたえ間ない騒ぎと混乱をがまんした。

「これらの番兵は一般に最も騒々しく、口ぎたない、恥ずべき野卑な暴徒らであつた。……年若い上品なロビンソン夫人は夫のジョージ・W・ロビンソンに面会し、病氣になつて父のシドニー・リグドンを慰さめ介抱するために幼児をつれてやつてきた。彼女が鉄鎖のひびぎと銃剣の鳴る音の唯中に、はじめて、部屋へはいつて、病に倒れ元氣衰えている父親と悲しみにやつれてる夫に目をむけたとき、彼女はこぼも出ず、悲しみのあまりただはらはらと涙を流すだけであつた。この忠実な婦人は幼児をつれたままたえず父親につきそつて介抱し、ついに父親を病氣から立ち直らせ、熱に浮かされて乱れた心いつもの力をつけさせた。

「このあきあきするほど長い夜を過している時、ある夜私たちは

真夜中すぎまで眠っているかのように横になっていたが、私たちは
プライス大佐の率いる私たちの番兵がみだらな冗談、恐ろしい呪咀
と神をけがすことば、不潔な言語などを吐きちらすのを何時間も耳
にしているうちに、私たちの耳も心もひどく痛んだ。彼らはファ
ウエストとその附近に居た間に「モルモン教徒」の中で犯した略奪
殺人、強盗などの悪事をくり返ししゃべった。彼らは人妻や娘や処
女などに乱暴をしたことさえも、また男や女や子供たちを銃殺した
り、頭から脳みそを叩き出したりさえしたことを得々と語った。

「私はだまってこれを聞いていたが、全くいやな気持ちで一杯と
なり、憤激し、ぞっとするほど反感を起して、正義の怒りが充ち満
ちたので、ほとんど立ち上って番兵たちを怒りつけようとするのを
押えきれないほどであった。私はこのときジョセフの側に横になっ
て彼が目をさましているのを知っていたが、ジョセフにもほかの兄
弟にも一言も口をきかなかつた。ところがジョセフが突然立ちあが
って雷がおちたような、またはライオンがほえるようなすさまじい
声でとなりつけた。私がおぼえているかぎり、彼は

「だまれ！ 汝ら獄卒ども。イエス・キリストの御名によって汝
らを責め、静かにせよと命ずる。この上こんなことばを聞いたら自
分はもう生きていない。このような話をやめよ。やめないとたつた
今死ぬのは汝か自分かだ！」と大声で言った。

十一、鎖につながれている王者の威厳。「彼は声を出すのをやめ
た。そして、おそるべき王威を発してすくと立っていた。鎖につ
ながれ、一片の武器さえ持っていなかったが、静かにおちつき、天
使のような威厳をあらわして彼はちぢこまった番兵らをながめてい
た。番兵たちは武器を下ろし、あるいは地に下げ、ひざをがたがた

うちつけながら、部屋の隅に小さくなるかうずくまって彼の許しを
乞い、交代の兵が来るまで静かにしていた。

「私はかつて英国の法廷で、厳然たる法服に身をつつんだ司法官
らを見、また命が一時延ばされた間、彼らの前で審問されている犯
罪者たちを見たことがある。また私はかつて、国民に法律を制定す
る厳肅な集会のうちにある議会を目撃したことがある。また私はか
つて、王や宮廷や王座や王冠などについて想像したことがある。ま
た私はかつて王国の運命を決するため集った皇帝たちのことを想
像した。しかし、私はミズーリのへんびな村の牢獄で、しかも真夜
中に、鎖につながれて立っている人に真の威厳と王威の輝やくのを
始めて見たのである」。

註。パーレー・P・ブラット「自伝」二二八―二二九頁参照。

十二、ファウエストにおけるクラーク將軍。やがて十一月の
四日に、クラーク將軍は千六百の兵を引きつれてファウエストに
到着し、さらに五百の兵が市の郊外に着いた。クラーク將軍はルカ
ス將軍に命を伝えてアダム・オンダイ・アーマンに人を遣かわし、
暴動によって生じた損害の支払いをするため最もよい方法がとられ
るまで、そこでモルモンの男たちを全部とりこにし彼らの財産を確
保せよと言った。十一月五日、クラークはファウエストにおける
すべての男に整列することを命じ、そのとき五十六人の者の名前を
呼びあげてこれをとりことし、まだ明らかになっていないことの大
めに裁判をするから待てと命じた。十一月六日、彼はまたファウ
エストの住民のうちの男を呼び集めて、かねて用意しておいた演説
を彼らに読んで聞かせた。

十三、クラークの熱弁。彼の前には多くの男が居たがすべて無

力である上に、かたわらには部下の軍隊が守っていたので安全だと思ひ、あえて兄弟たちの罪がひじょうに重いことを強く感じさせた。それから、兄弟たちが守らなくてはならない条項をたくさん読んで聞かせた。その第一、第二、第三は兄弟たちの指導者を引きわたさなくてはならない、武器を渡さなくてはならない「戦い」の費用を支払うために兄弟たちの財産を署名の上ゆずりわたさなくてはならない、というのであった。以上をクラークが言ったので兄弟たちはその通り実行した。第四番目をここにくり返すと次の通りである。

「君らがまだ従がわねばならぬ条項がもう一つのこつている。それはすなわちすぐさまこの州を離れるということである。これについて君らの感情がどうあろうと、また君らに罪があろうとなかろうそれは本官とは何の關係もない。本官と同等の権能を有するルカス將軍は君らとこの約定を為し、本官はそれを承認する。仮に本官がここに居たとしてもルカス將軍と同じことをしたであらう。従つて本官はその約定が実行されるのを見ようと決心している。この州の名声は、君らの性格と行爲と及ぼした影響とのために、ほとんど回復が不可能なくらいにそこなわれた。従つて、われわれはあらゆる正しい方法を尽して、この州の名声を他の州の間におけるさきの地位まで回復するのが正義の行いであると考える。

「本官に与えられた知事の命令は、君らを根だやしにして一人と言えどもこの州にとどまるを許すな、というのであった。君らの指導者をもし降服をせず、約定の条項が守られなかつたなら、この前に、君らの家族は亡ぼされ、君らの家は灰燼に帰していたことであらう。

「本官の手には自由裁量の権力が与えられている。これをしばらくの間君らのために用いよう。この寛大な処置に対して君らは本官の慈悲に感謝しなくてはならない。本官は君らに今出て行けとは言わない。しかし、別の季節までとどまつて居ようとか作つつけをしようとか考へてはならない。君らがこのようなことをしたら市民はただちに君らを襲撃するにちがいない。もしも君らが約定に従がわなくて本官がここへ再び呼ばれるときには、今と同じことをすると考へてはならない。君らは根だやしにされる以外にいかなる慈悲も期待するに及ばない。本官は知事の命令を執行すると決意をしているからである。

また君らの指導者はと言へば、彼らが釈放されるであらうか、また会えるであらうとか一度も考へるな、一瞬といえども想像するなまた心に浮ばせてもならない。彼らの運命は確定しているからである。事はすでに決した。彼らの運命は定まった、もう助からないからである」。

クラークはそれからひじょうにいんぎんに兄弟たちのためにねがい求め、兄弟たちが迷信の鎖をやぶりするほど聡明になつてもはや人をおがまず、けつして監督や会長会などの組織をつくらずに、ほかの人々と同じになるように「知られざる神なる大霊」に祈り求めたのであった。

伝道本部だより

バプテスマ

一九六四年二月

藤山登美子	青木清子	福岡	斎藤克	大杉惇子	西野純子	旭川春明	高川恵美子	大橋志律子	野間繁子	峯山和子	古座澄子	北村勝彦	木村正平	金村裕子	本田富美	藤井利弘	阿倍野					
伊藤善七	橋本由美子	青野悦子	甲府欣治	山城欣治	谷本幸恵	佐伯宏子	小西範子	林田多美子	花田多美子	山田智恵子	須賀基夫	中里泰男	今井克躬	橋本五十子	群馬	平慶典	是洞勝子					
北川和子	春日井達造	本荘公也	服部義寿	名古屋忠義	田中忠義	室蘭雅晴	柴住洋子	清住美沙子	神田シズエ	上条勝喜興	上条勝利守	保科利守	松本将	高野鉄之	藤村鉄之	京都	山形晶子	土屋昌子				
藤本順子	小樽幸子	難波幸子	本荘貴雄	稗田良率	岡山敏男	槌谷敏男	尾野之紀	長光幸博	猪原幸博	福盛雅美	岡町一	矢武周	潮田温子	入江愛子	西の宮	池田子志雄	新潟	吉田豊子	山脇清子	土屋向子	坪内憲二	西建雄
相馬紀久枝	小原正義	中村孝子	中島輝子	国光寛之助	今井功	東京中央	中村洋之	堀江孝	仙台	広瀬秀子	千葉雅子	札幌	山田克彦	谷淵仁春	田淵仁春	清水真佐枝	西岡	小西稜子	伊藤純男	平田和夫	荒木宣勝	三の宮
ヨシノトシジ	吉田美都代	吉田彰彦	万田博行	山口勉	若村勝己	島田善吉	織本和則	森博武	望月克子	宮坂之裕	操笑子	行田良典	喜名鉄博	岩崎幹雄	鳩山和恵	藤田陽子	福田陽子	東京北	船戸勝郎	藤井佳美	東京東	山田三男
	山田隆三	当間八重子	崎山初子	比嘉和子	赤嶺智子	那覇	出江覧子	中井敦	横浜儀助	永沢儀助	山形	野口真人	山崎康人	山田則行	上野英夫	鈴木俊明	小西俊明	岩野清子	和泉清子	磯西美智子	東京西	深沢智恵子

2月

聖餐会

神権会

30%

20

10

10

20

30

40%

北海道

27

2月平均

29

27

1964年平均

25

東中央

27

2月平均

30

26

1964年平均

31

西中央

27

2月平均

34

26

1964年平均

35

沖 縄

16

2月平均

26

15

1964年平均

25

伝道部平均

25

2月平均

31

25

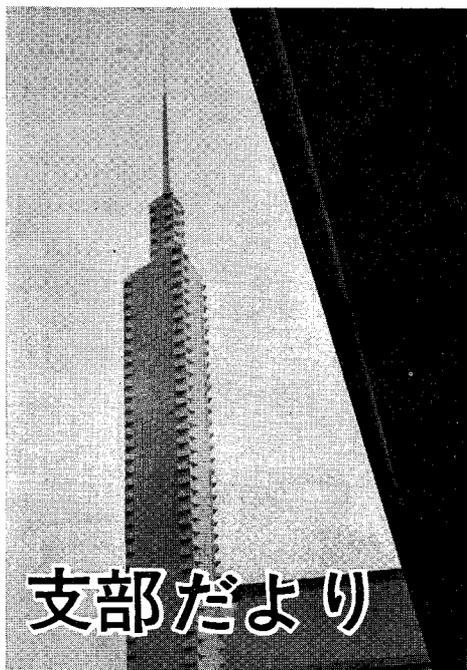
1964年平均

31

支部だより

阿倍野支部

春の陽ざしを一ばいにあびて新芽すくすくと育つ今日この頃、各支部の皆様お元気ですか。アベノ支部では相変わらず二部の集会を支持しています。第一日曜学校の集会と第二日曜学校の集会の間に一時間のずれを作り、第一が分級レッスンをやっている間に第二がホールを使用するというように一分余すところなくホールを上手に使用していますが、やはり種々の無理が出来ますので一日も早くアベノにも広い集会場が欲しいと兼々願って居りました。東京ではあちこちの支部にすばらしい新教会堂が完成した事を聖徒の道で拝見



支部だより

ことや、新教会堂を会員で一ばいに満たす為
に不活発な会員を作らないようフェローシッ
プの活躍等兄弟姉妹が力一ばい働かなければ
ならない事がたくさんあります。

群馬支部

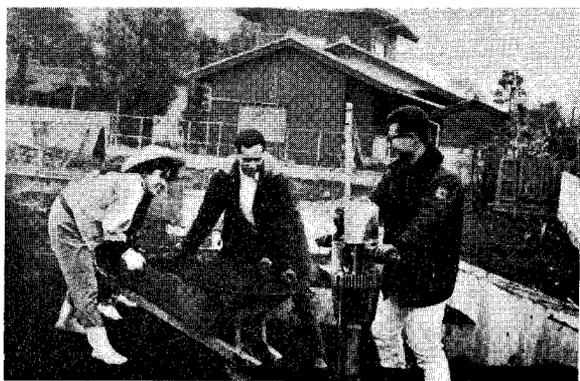
三月二十日

鍬入れ式を行ってからたしか三ヶ月位過ぎ
たと思うが、建築の方も順調に進み、ほとん
ど基礎工事も完成にま近い。建築宣教師の痛
ましい努力に感謝すると共に、これらの影の
力となってくれた兄弟姉妹に深く感謝したい
と思います。

寒風も吹きやみ、近郊の梅の木に白い花が

し、とてもうらや
ましく思っており
ましたが、二月の
近畿大会の後建築
監督のチェニー兄
弟がアベノ支部の
建物を視察され、
ようやくこの夏頃
から新教会堂建築
に取かる運びと
なりました。この
うれしいニュース
に兄弟姉妹は大へ
んよろこんでいま
す。

けれども未だ建
築資金を獲得する



ちらほらと目につくようになった三月二十
日、春分の日の休日を利用して我々群馬支部
では建築ビクニックを行いました。参加者二
十六名という好成绩で、広い建築現場も狭い
くらいに感じられました。後に聞いたのであ
るがこの日に兄弟姉妹が奉仕した時間は数百
時間に及び、建築宣教師が働いて約三分位
に相当するそうである。その日は天候に恵ま
れ兄弟姉妹はりきって働いていました。長い
えを気にしながらシャベルをにぎる兄弟姉



山川悦伸兄弟 富美子姉妹

「シオン」建設えと活潑な活動をして、三宮支部の兄弟姉妹のニュースを、お知らせする機会を得られました事を感謝して、います。神戸港を見下して、淡路島、大阪湾を遠望できる当教会堂は、六甲山系の中腹に在ります。四月も近ずいた今日此頃、陽光は山の木々の緑と、海の青さを照らし、晴れた日曜日の空気は、私達の胸の底まで洗い清められます事を大変感謝して、います。

○この恵まれた会堂で、今は西中央地方部のY.M.I.A.の指導者として活躍しておられる、山川悦伸兄弟と末国富美子姉妹の結婚式



後左 神尾兄弟 前右 弘子姉妹

が渡辺驥兄弟の司式のもとに行われましたのも、もう昨年事となってしまいました、時のたつのは早いもの、怠ける事はできないと今更のように深く考えさせられます。

この三月十四日には、神尾昇兄弟と前田弘子姉妹が鈴木正三兄弟の司式のもとに、神様の祝福を受けて、厳肅な雰囲気の中で結婚指輪を交換致しました。会員達の愛と関係者の

喜びも、又一層深く感ぜられました。若いこの二組のカップルの家庭の上に神様の豊かな愛のお導きの有らん事を祈ります。

○支部アロン神権プログラムが決まり、四月から活動し始めます。各指導者は次の様に、按手聖任されました。

東京西支部

今日は西支部です。本当にすばらしい毎日が続きますね。皆様の支部は、いかがでしょうか。私達西支部の会員も神の王国建設のために、一所懸命にがんばっております。あのすばらしい原宿の教会堂から、更にすばらしいここ吉祥寺に、新しい教会堂を頂きました事を、皆様に深く感謝しております。早い

新しく始まるこの組織の活躍を期待し、再び神様のお導きと、そして各地に活躍されている、兄弟姉妹の上に大いなる祝福の有らん事を祈りつつペンを置きます。

- | | | |
|-------|----------|-------|
| 主事 | 二十一才以上 | 神尾 昇 |
| 祭司 | 二十一才未満 | 中川 弘志 |
| 指導教師 | 二十一才以上 | 山邑 陽一 |
| 指導教師 | グループリーダー | 増田 順一 |
| 指導教師 | 二十一才以上 | 岡田 武彦 |
| 指導教師 | グループリーダー | 宮内 孝行 |
| 指導教師 | グループリーダー | 折戸 国継 |
| 指導教師 | 二十一才未満 | 山田富一郎 |
| 指導教師 | グループリーダー | 榎木 健彦 |
| 指導教師 | グループリーダー | 村上 昇 |
| 指導教師 | グループリーダー | 高倉 誠 |
| 執事定員会 | 二十一才以上 | 船 隆治 |
| 指導教師 | | 荒木 宣勝 |
| 書記 | | 古谷 政美 |
| 書記 | | |

支 部 だ よ り



もので、ここに移動してからもう四ヶ月間が過ぎてしまいました。本当に苦しい毎日が続きましたが、このところ、やっと支部活動の面、また宣教師の伝道の面に於いても、軌道に乗りかかってきました。吉祥寺に移転してから、二ヶ月間というもの本当に淋しい日が続きました。ここに吉祥寺は、少々都心から離れているせいか、会員の数も数える程しかなくなっていました。そして宣教師も求道者を見つけるのに、本当に苦勞しました。

しかしそんなときに、私達は信仰の炎を燃えさせ、相互の協力により、ふたたび会員の数も増え、以前の様に活動出来ることを、本当に嬉しく思っております。しかし私達には一時の停滞も許されません。まだまだ私達は努力して一刻も早く神の王国の建設に、働かなければなりません。

この辺で私達の教会の周辺について、お知らせしましょう。当教会は、まだ武蔵野の面影をちよびり残したここ武蔵野に位置しております。附近にはもう春一色で、いわゆる高級住宅の並ぶ一角にあり環境としては申し分ありません。ですから礼拝中に自動車やお祈り出来ます。本当にすばらしい教会堂を頂きまして心より感謝しています。私達も、教会堂にまけない様なすばらしい聖徒となることとしよう。

支部長会のことにちよびと目を向けて見ましょう。私達の支部では、メンバー構成が非常に若いせいか、支部長島田兄弟もファイトにあふれた青年支部長といったところ。彼は旭川支部を産地として北支部を経て西支部に来ました。彼の毎日を養い上がっているものは、力強い信仰と、何物にも屈つさない凄まじいファイトです。彼はすばらしい兄弟であるばかりか、すばらしいスポーツマンであり、ダンサーであり、教師であり、コックであり、小使いでもあるのです。おっと最後はよけいだっただけかな? とにかくすばらしい支部長です。彼を親分として、これまた腕と頭

の切れる子分が四人います。松浦兄弟、内山兄弟、鄭兄弟、平末兄弟、彼等四人男です。しかし、この他に多くの兄弟、姉妹が一所懸命の支部のために働いているのです。彼等の信仰と若さが一弾となつて、西支部を盛り上げています。

今回は、支部のこれまでの経過と支部長会について、お知らせ致しましたが、次回では扶助協会について、お知らせしましょう。では全国の兄弟、姉妹の皆様楽しみにね。

では、皆様の上に常に神様の温い御手がありまして、神の王国建設のために働られます様、祈りつつペンをおかせて戴だきます。

山 形 支 部

各支部のみなさんこんにちわ! もうすっかり温かくなって元気に活躍中のことと思えます。四月ともなれば山形も例にもれず柔かい春の日射がいっぱいです。三月二十八、二十九日の大会の時「私は山形支部の〇〇です」と言ったところ「山形は寒くて大変ね。まだ雪がいついっばいあるでしょう」と言われたと少々憤慨していた兄弟がいたのでこの欄をかりてみなさんに山形はもうすっかり春であると言っておきます。

四月五日は復活祭でしたね、この日に大野賢亮、森谷政美、高橋成治(文子姉妹の弟さん)兄弟のパプテスマが行われました。

森谷兄弟がプールから上って着変えた廊下を走ったところ、なにしろ山形支部の名物であるあのツルツルすべる床ですから、あわて

支部だより

た兄弟はすべりにすべて階段の手すり、に掴まって、やっと自分の足を制していたっけ、見ていた姉妹達は安息日だったことも忘れてキキイ笑ってしまいました。ゴメンナサイネ。そして三人の接手礼の式は、三月の大会の時大神権を受けられた早坂兄弟の、すみずみまで通る声を聞くことが出来ました。この日はすばらしく温かかどさわやかな日曜日であったことをつけ加えておきます。

兄弟姉妹の移動をお知らせします。

柴田司、吉田満兄弟、長谷川恵美子姉妹は西支部、後藤知子姉妹は東支部、岩田信子姉妹は北支部へそれぞれまわっています。

この人々は特に会員達の為いんな事を教えてくれた良き指導者達ばかりです。各支部へ行っても大いに山形の力を発揮してくれることでしょう。残った会員はちょっと寂しいです。ほんとうに日曜学校やMIAによって出席してくれた会員達です。各支部の人数がへった様な気がしてなりません。各支部のみなさん私達山形支部の会員全員から良ろしくお願いします。

又聖徒の道三月号に載っていた佐世保支部のみなさんと渡辺長老に心からおめでとうと申し上げます。渡部長老には特に山形の地で多くの求道者を導いて下さった長老です。そんなわけで佐世保支部のみなさんにはすごくしたしみを感じています。どうか多くの会員がバプテスマを受けられ大きく発展することを願っています。

東京南支部

男女の交際が完全に行われ、そして両方も自己の幻影にだまされることなく、又虫のいい想像をしない人間であったら、恐らく恋は本来の性質通り男女を結びつけるのではないか。とにかく最近の、支部だより、に結婚の知らせが目出つ、もちろん結婚なさる方々も若いだろうが、以前に比較して若者の出る幕がなくなりそうである。それも当然と思う。

二月十日(月) 杉本克己兄弟、吉田道子姉



妹の結婚式が支部ホールで沢山の参加者を迎えて行われた。二人とも信仰生活五年以上という、結ばれたのも自然であり、必然、当然である。うれしい、三つのものが合一したのだからこれほど確かなことはない。

当日は狭いホールに参加者、緊張の中にもうれしさはかくしきれずさわさわ……。伝道部長司式のもとに儀式は執行され、続いて堀田秀司兄弟の司会で披露パーティーに移り、親族、友人と教会側から支部長川田益雄兄弟、渡部正雄兄弟の祝辞の後、中央唱と深く兄弟の詩吟、アルンド長老のギター独唱とくつろいだ気持で二人を祝った。次いで記念撮影に移り、友人、兄弟、姉妹が二人に喜びの言葉をかわしている風景は自然で見ていて気持ち良かった。

伝道部長の言葉のように二人の結婚及び子孫が祝福され、幸福なる永の生涯に大いなる喜びを見出し、又結ばれた契約を神聖に保ち得るよう心から祈っております。結婚式にかざらず儀式に参加するといろいろ考えさせられる、うれしいことだ。

昨年十一月、今年の二月それぞれ結婚なさった中村善彦みつ子兄弟、姉妹、杉本克己道子兄弟、姉妹を迎え二月二十九日(土)祭司グループの主催で交換パーティーが開かれております。両兄弟姉妹は参加者から沢山の質問を受け現実問題、将来の希望等幸福そうに語っていた。やはり見えていて気持ち良かった。

第一回なにわ芸術祭新人賞

新進音楽家演奏会 総評

吉村 一夫
(審査委員長)

関西の新進音楽家演奏会は、バイオリンの新井敏子、中少し難があるところを除けば、ピアノ四人(關本章子、土屋みづ、柴田幹子、秋元絃江)声楽を弾きこなした。まずその豊か

な印象をあたえた。他のピアノは、音楽的に感銘の深い人は技巧に難があるが、一長一短をまぬがなかつたが、一般にペダルの用法に今一段の注意が望ましく思われた。最も低調だったのは声楽陣で、年齢的な者にもよるが、声楽的な訓練が不十分で、いたすらに奏田過家。それに声が伴わなかつたり、発声にむらがあつたりした。音楽家の完成が三十歳から四十歳に達するものである点からも、若い世代のこれらの人は、もう正確的なトレーニングを大切にすべきであることを感じた。功をいそいで、小成に甘え過ぎるのは、音楽が本質的に客観性を欠きやすいものであることを示している。二十歳代の若い人の音楽が、まだ育く、未熟であるのは当然であるが、技術的に未熟なのは、すべてその部門で反省する必要がある。バイオリンが、その楽器の性質上、ふたつとも最高の水準にあつたことは、他の部門での客観的な自己反省の重要を示している。二十歳とは、みずからの道を、みずから開拓する出発点であつてほしいと願つてもである。

関西の新進音楽家演奏会は、ピアノ四人(關本章子、土屋みづ、柴田幹子、秋元絃江)声楽を弾きこなした。まずその豊かな印象をあたえた。他のピアノは、音楽的に感銘の深い人は技巧に難があるが、一長一短をまぬがなかつたが、一般にペダルの用法に今一段の注意が望ましく思われた。最も低調だったのは声楽陣で、年齢的な者にもよるが、声楽的な訓練が不十分で、いたすらに奏田過家。それに声が伴わなかつたり、発声にむらがあつたりした。音楽家の完成が三十歳から四十歳に達するものである点からも、若い世代のこれらの人は、もう正確的なトレーニングを大切にすべきであることを感じた。功をいそいで、小成に甘え過ぎるのは、音楽が本質的に客観性を欠きやすいものであることを示している。二十歳代の若い人の音楽が、まだ育く、未熟であるのは当然であるが、技術的に未熟なのは、すべてその部門で反省する必要がある。バイオリンが、その楽器の性質上、ふたつとも最高の水準にあつたことは、他の部門での客観的な自己反省の重要を示している。二十歳とは、みずからの道を、みずから開拓する出発点であつてほしいと願つてもである。

他を圧した秋元(ピアノ)
訓練不足で低調だった声楽
新井、完ペキの弓使い(バイオリン)



元絃江
第一回の新人賞を受けた秋



名古屋支部

右から
河村裕子 姉妹
小栗政司 兄弟
工藤博幸 兄弟

田中 信子
塚田 恵子

(名古屋支部宣教師)

毎月聖徒の道が届くの心待ちにしている読者としてお便りいたします。全国の兄弟姉妹の皆様、私共は名古屋支部で伝道している姉妹宣教師です。今私共は、すべての時間と生活、神様の正しい律法の中にだけ守られて過せることを本当に感謝しております。私共には外人宣教師のように珍しい顔も英語もも

ついていません。けれども今まで神様を全く知らなかった方達が、心から神様に祈り、モルモン経を読んで神様の誠命を実行させると本当に証詞を持ったすばらしい会員になられます。一緒に勉強された姉妹達がバプテスマを受けて聖霊の賜物を受けられることは、御本人の喜びは勿論のこと、私共にとっても神様の恩恵と導きを身近かに感じ心から感謝する時でございます。

この新しい会員達は、本当に神様と共に住むことが出来るように誠命に従って、試練を

乗越え、問題を解決して進歩してゆきます。けれども私達兄弟姉妹はまだまだ弱く、サタンの巧みなわなに落ちそうになる時があります。どこの赤ちゃんも一人歩きを始める時よるけたり、尻もちをついたりします。でもお母さんは、何時でも深い愛によって手を取り、励まして、もっとよく歩けるように助けを与えます。私達も神様の愛を知っていますから、兄弟姉妹は真心から愛し合って、助け合いながら進みましょう。

今、各支部で活動しているエフローシッパ委員会は、新しい会員を助けるためによく役立っていることと思います。また兄弟姉妹の証詞と日常生活の経験語り合うことが大きな助けになると思います。私共もこの支部の兄弟姉妹のすばらしい信仰生活によって本当に励まされています。今日は最近のお話をお伝えしましょう。

この三月、四月は本当に春になった喜びを感じていますが、一方、入試、卒業、入学就職と心配事の多い月でもあります。

小栗政司兄弟は、昨年八月バプテスマを受けてから教会の活動によく参加し、今召されている教師の神権は本当に大切なものだと強く感じています。そして何時も自分の才能を

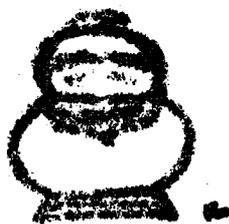
神様の仕事のためによく使っているすばらしい兄弟です。彼はこの三月で学業了え、一社会人として出発するように学校の先生が紹介してくれた会社を受験し、見事にパスしました。けれどもよく聞いて見ると日曜日にもどうして休みがとれないそうです。小栗兄弟は本当に安息日を聖くすることを知っていたので悩みました。学校の紹介は変更出来ないのです。そして彼はとうとう入社第一日を迎え安息日なのに新人社員の列に並びました。けれどもどうしても落着いていられません。入社式が終ると飛ぶようにして聖餐会に出席しました。そして今まで悩みくすぶっていた心の状態に我慢出来ませんでした。その時彼は親友の工藤兄弟に話し、早くこの会社を辞めることに決心しました。家族の人に諒解を得て、翌日早速会社の方に「私はモルモンとして日曜日に教会にゆきたいので」と胸がドキドキするのを押さえて、はっきり辞めることをお話ししました。そして会社の門を出ると何ともいえない暖かい持気を全身に感じ、いかにも神様の祝福を受けたようでしたといっていました。彼は、今神様が約束して下さる新しい仕事が与えられるように努力しています。

また河村裕子姉妹は、お家が市外で教会まで二時間近くかかるそうですが、何時でも集会に出席し、とても謙尊で大変責任感の強い方で支部維持委員会になくてはならない姉妹でした。河村姉妹もこの三月で短大を卒業し、その豊かな才能を充分役立てる仕事を探していらいっしやいます。そしてはじめは東京の学校へ行くつもりでした。けれども本当はこの名古屋支部を離れたくないと思っていらいっしやいました。その時東海テレビのアナウンサーに応募されました。そして試験の前日に私達と話合って、御意ならば本当に導きがあるように心ある兄弟姉妹と祈ることをお約束しました。試験の日、最初一二〇人、翌日二次試験に五十人余、その午後八人に、そして翌日、八人は第三次試験に臨み、午後には二人に残りました。その時彼女は一名だけ採用されることを知りました。そして面接の時私は日曜日に出勤しない仕事をお願いしませんでした。とはっきりお話ししました。テレビの方達は、ではどうしてもだめですか」といわれましたが、彼女は神様の誠命に従うことに決心していました。そしてとうとうもう一人の方にきまりました。

皆さんも小栗兄弟、河村姉妹のように、神

様の誠命に真心から従っていらいっしやるでしょう。私達はこのお話を聞いた時、本当に心が熱くなり御霊に励まされるのを感じました。この様な兄弟姉妹は他にも沢山いらいっしやることと思います。

みんなで証詞と経験を語り合って扶け合って、神様の約束された祝福にあずかりましょう。すべてイエス・キリストの御名によって申しました。



詩

風よ風よへ主の道は、つむじ風と大風の中にあり（ナホム書一―三）

新田正信（東京中央支部）

おお、風よ、風よ

飄々と 日本列島の 背骨に

吹き荒れる 風よ、

地核の底から噴き上げてきて

生物の生命の滴くを霧散させて行く 風よ、

お前が偏円の空の彼方で叫んでいるのは

それは、クロマニヨンの 口笛か……………

または、エリヤの声か……………

おお、風よ、風よ

永劫に碧い 秋空の何処かで

飄々と 鳴っている 風よ

それは、ポプラ並木の ずっと上の

果てしない 彼方で、

少年の日のメランコリーを

揺っている 音なのか……………

否。

戦場の焦げた 砂塵の中で

厲しく 鳴った

弾道の反響 なのだろうか……………

おお、風よ、風よ、

南溟の波濤の彼方から

胡砂巻く北滴の曠野の果てから

啾々と 哭く

骨片の声を 聚めて

歳ごとに 押し寄せてくる 風よ、

悲しくも経巻を焚いて

襤褸に睡る 血族の

哀惜の情を運ぶ 風よ、

そこに お前の愛と憐憫が

あるのだろうか……………

おお、風よ、風よ、

永劫に碧い 空の彼方で

飄々と 鳴っている 風よ、

孤独と 貧窮と、寂寥と、

地の果てばてまで

吹き廻された 白い髪に

なお、激しく 吹きつける 風よ、

だけど、エリヤの声を

運んでくるのであったなら

もっと吹いてくれ

その厲しい つむじ風の中に

へ主の道Vがあるのであったなら

風よ、

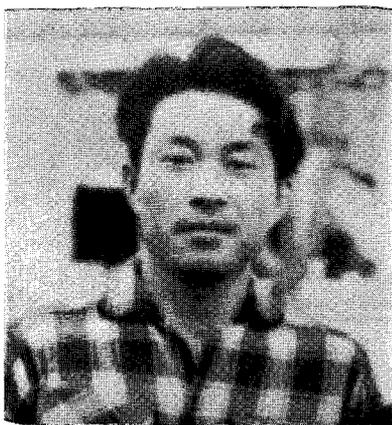
永劫から、永劫まで吹いてくれ。

「自分は神を信じているから」

福田 農（仙台支部）

今ペンを取っている病室の外からは鶯や他の小鳥たちがまだ木々の芽も小さい枝々を飛びかっけてゆくのが聞えてきます。暖冬異変といわれた今年も二月に入って大雪をもたらしたりしましたが、自然は季節をたがえず春がやってきているのを上げてくれます。私は窓外に目をやり、桃の枝の蒼のふくらみ、水仙の芽の伸び具合、残雪が溶けて小さくなつてゆくさまを毎日、大切なものを抱きしめるような気持ちで心に感じとっています。手術（左肺上葉切除）を終えて一ヶ月、この世に生をうけていることの喜びをひしひしと感ずるのです。

正月も終ろうとする頃、急に今回の手術が決定し少なからず動搖を覚えました。手術そのものの危険率は医学の進歩した今日九十何パーセントまで大丈夫と言われているのですが、生身の体故、メスを入れたら検査には出ていなかった症状がおきたり、異常体質であ



ったり、あるいは手術するのにむずかしい構造であったりして死亡した人々の話を耳にしていますのでやはり方が一などという考えも起きてきました。（事実私の後この一ヶ月に三人の方が亡くなっています。）たえず日夜神に祈り神に頼っている筈の自分でしたが、人の子の親となってみれば、もし方が一のこ

とがあった場合、後に残る妻子のことなどが頭に浮かんできてどうしようもなかったのです。私は憤然としました。今迄自分が築いてきた信仰というものが音をたてて崩れてゆくを感じました。「自分は神を信じているから」という考えがともすれば日常安易に心の中にあぐらをかいていたのではなかったか？信仰らしきものが信仰という仮面をかぶっていたにすぎなかったのではないか？ それからの数日心から祈り考えました。いよいよ手術をうける二、三日前にはようやく自分と家族のすべてを全部神におまかせ出来るようになり、手術の前夜などは、兄弟や宣教師たちを迎えて灌油の儀式をうけている間、教・聖四十二章の「……もしその人死ぬる時はすなわちわれにありて死し、その人生くる時はすなわちわれにありて生くるなり。……およそ、われにありて死ぬる者は死を味わうことなし。そは死は彼らにとりて甘ければなり。

……重ねて言う。およそわれにありて医や
さるべき信仰ありて、死の命を受けざる者は
医やさるべし。」という聖句が私の脳裏を幾度
となくよぎり、おかげで消燈時間前にぐっす
り寝込んでしまいました。手術は良好の状態
で済み、その後の経過も比較的よくて二度目
の補形整形手術もせずに済みました。今は食
堂まで行って食事をして、入浴も来週から許さ
れるまでになりました。

主より召されし者の喜び

私が今日あるは実に神様の御守りと兄弟姉
妹、宣教師たちの深い愛に支えられたもので
あります。手術後数日して、私共に寄せられ
た数々の手紙を妻が枕許で読んでくれるのを
ききながら、本当に多くの支部の皆様が私の
ために断食と祈りを捧げてくださったことを知
り、私の顔は、嬉しさと感謝でクシヤクシャ
になってしまいました。

ペンを走らせながら、私は「……もしその

人死ぬる時はすなわちわれにありて死し、そ
の人生くる時はすなわちわれにありて生くる
なり」の聖句を思い起こしつつ、ひとつの使
命感を憶えるのです。神に対し、兄弟姉妹に
対し、そうして多くの犠牲と忍耐を捧げてく
れた私の肉親の家族に対し、本当にありがと
うございました。心からの感謝をのべて今日
はひとまずペンをおきます。

石川善次郎（勤労奉仕宣教師）

主の御業に。

先ず第一に私は、非常に多くの兄弟姉妹が
私たちレーパーミッシュヨナリーに御協力、御
援助を下さっていることに深く感謝しており
ます。私たちは皆さまの御協力がなければ何
もできません。皆さんが骨身惜まず、御協力
下さいますことを感謝いたします。と同時に
一人でも多くの兄弟姉妹がこの建築計画に興
味を持っていただき、認識を深めていただき
たいと思います。それはとりもなおさず、私
たちに協力くださることであり、また、

私は先日通りかかりに車を洗っている人の
所へ近づきました。すると彼は「どのくらい
走っていると思う？」と聞くから「……くらい
だろう」と答えると「しろうとに聞いても解
からないだろうな」と言う。どういう意味で
いったのか、また大体車に対してしろうと、
女人はどう区別するのか知らないが、彼もた
だの運転手です。僕も運転手だから女人かな
と思つて「僕は運転手です」と答えた。こん



な例を出すまでもなく、とかく日本人はしろう人、玄人を事を決めにかかるといふので

つまり「もちやもちや」といふ觀念があるようです。この教会堂は一人のすばらしい監督と他は五、六人の全くのしろうとによつて建てられています。途中職人も働きました

たりの人々はきよたんの眼を向けてくる。けれども私たちにとっては、何の不思議もありません。ごく当然と思われれます。私たちが必ず建つという強い信仰があります。しろうとでも建てられるという確信があります。私たちは主より召されたものとして非常な喜びを持って働いております。そしてこの仕事をすることによって信仰がやしなわれていきます。

なつかしい日本のみなさま

皆様の活躍振りは「聖徒の道」を通してよく知っております。自分達の力で教会堂を建築する様を見て本当に頼もしく思いました。私も早く帰国して教会の爲に尽したいと願っています。勿論米国でも同じ事が出来ませんがこちらは何もかもそろっていますから日本の様な感じとは全然違うのです。私は日本で皆で力を合せて苦勞しながら働くその雰囲気は何とも云えない位懐しいのです。私が渡米しましてから早や四年も過ぎました。長い間使

りもしなかった為日本の皆様には忘れられた存在かも知れません。しかし札幌支部の松下兄弟姉妹からはいつも「聖徒の道」が送られて来ます。こんなに長い間遠くに離れていてもよく送って下さると云って私の主人も大変感心している次第です。

ブリガム・ヤング大学在学中はアメリカ人中国人学生と共に生活をして色々な事を身近に見ました。はじめは朝の四時から働き七時には授業が始まる生活にすっかり疲れてしま

私には、これから勉強を続けて、社会人になるという問題があります。けれども、私にとつて神様の計画に参加することの方がもっと大きな問題です。教会堂にはもうすでに私たちが汗して働いた労力がしみこんでいます。ここで働いたすべての人々が、非常に愛着を感じていることでしょう。これは非常に尊いことです。(一九六二年秋東京北支部で開かれた大会から)

催 都 子 (米国カルフォルニア)

にも頼られません、ですから自分の力で苦勞をして生活する覚悟が必要です。私と一諸に生活していたホンコンからのチャン姉妹も大変苦勞をして、時には氣持がくずれがちのことがありました。けれども私達は二人ではげまし合いました。私達二人は勉強よりも働くのに疲れて勉強しようと机に向かう途端居眠りが始まるのです。あの時程家の暖いストーブの囲りを恋しく思った事はありません。アメリカ人の学生達も同情して、色々慰さめて下さいました。チャン姉妹の叔父さんは昔、日本人兵隊に殺された為、チャン姉妹は少なからず日本人に敵害心を抱いていたようでした。しかし、彼女と私はすっかり親友になつてしまいました。彼女と二人で、マンタイ神殿へ行つて、死者のパプテスマを受けました。私達は確か二十回位パプテスマをされたと憶えています。この思い出深いユタ州を去つて当地、ロスアンゼルスにやつて来てからも暫く経ちました。当地は大都市だけに商社も多いので働くには最適です。日本商社も多く、日本人町もあります。私も結婚してからずっと、日本の三井船舶会社の代理店で秘書として働いております。主人も船関係の会社で働く片わら、東ロスアンゼルス大学で日本

語を教えております。主人はまだ会員ではありませんが、教会に対しては、とても理解があり、非常な好感を抱いております。主人が日本に行くならば、日本の会員達の不便の中にも忍耐と努力を持って励む様を見てきつとこちらに居る以上に強い影響を受けるのではないかと思ひます。そうゆう意味でも私達は早く日本へ行きたいと願つて居るのです。しかし何の職もなしに行く事は、主人にとつて非常に屈恥ですので、何とか当地の職を通して、日本に移転すると云う手段をとるべく努力しているのですが、まだチャンスがありません。主人は日本語も流暢に話しますから、そちらへ行つても困る事はないと思ひますが、その際は何卒、御親切に御指導をお願い致します。それから皆様の中で、アメリカへ留学される途中とか或は旅行で、当地を訪れる時がございましたら、是非私達の家へお寄り下さい。空室がありますから、旅行と申しますと「聖徒の道」に尾古姉妹のソルトレーキ神殿訪問記事を読みました。彼女の来られた事は全然知らずに、すっかり失礼してしまいました。私が渡米前、数日間、彼女の家に泊めていただき、ずいぶん御馳走になつたりお騒がせしました。

当地には、神戸出身の山口姉妹（現在はヒガ姉妹）も結婚されて、来る四におめでたと云うので、楽しみにしているとの事です。私も十一月月になる娘があります。いたずら盛りですが、本当に可愛いものです。何とか神の教えに従つて立派に育てたいと、助けを求めております。子供をもつて見て、はじめその重要さを実感させられています。皆様が個人的に便りを下さらなくても「聖徒の道」を通して知るニュースだけで私は満足しています。私はもとは札幌支部出身ですが、東京中央と西支部にも属していた事がありますし、大阪、名古屋、甲府の各支部などでも伝道した事がありますから、各支部の発展振りを楽しみにしながら見ています。念の為に私の住所をここに載せましょう。

Mrs. Connie Choi

1259 W. 31st St

Los Angeles, Calif. 90007, USA.

現在の私の名は崔郁子ですが、元は山田郁子姉妹です。日本の会員の方達の顔を思い出す時、私の渡米前、あんなに元気であつた野口兄弟や、勝又兄弟の死が末だに信じられません。お二人の御家族はお元気ででしょうか、おうかがいします。私達の一九六三年は子供が

聖靈の導き

生まれた嬉しい年であるかたわら、ケネディ大統領が暗殺された悲しい年でもありません。あの日の事は今でも頭に残っておりません。私が会社で仕事をしている時、ケネディ

大統領が三度うたれたと云うニュースが入ってきました。数分後に死亡を知って、会社の人達もみんな仕事に手につかず悲しみました。主人も私も全然食欲がなくなっていました。

テレビにかじりついて事の成行を見ていました。書きたい事は山程ありますが、これにて失礼致します。距離的には遠くても信仰ある限り、心はいつも通ずるものです。

全国の兄弟姉妹の皆さん、お元気ですか。

私は今日ここに大きな証詞をのべたいと思います。私たち親子三人バプテスマを受けました。二週間の後九月二十二日、受けるとは夢々思えなかったガンコな主人も、母子三人のバプテスマの儀式を見学し、来てから急に気持ちが変わって、又兄弟姉妹の協力をかりて、無事バプテスマを受けました。そして私達の一家は事もなくモルモンの一家庭として第一歩をスタートする事が出来ました。

一家がスタートして間もなく東京北支部の大会に出席出来る機会が与えられました、しかし二人の子供は中学生なので学校を休む事が出来ず(長男は小学校から皆勤)どうしたのか、と思っておりましたら、何んと思まれ

たのか、農繁休暇となり一週間丁度休みになりました。又私も入院中なので無理だと思っておりましたら、院長先生がいつも簡単に上京し大会に出席する事を許可し喜んでくれました。私達は親子揃って始めての大会に出席出来る事を、喜び合っていた矢先、又々松本支部長ライザー長老が「両親が待っているから私の家へ行って泊って大会に出席して下さい。」と御招待されました。英会話の少しも出来ない私達は、喜びと不安とで胸をとぎめかしました。待望の九月二十七日朝松本駅にてライザー長老、テレビ長老、グバラ長老、ワーカ長老四人と私達四人は坐席にも恵まれ紅葉に深みゆく信濃路をにして後にして楽しい汽車の旅をしました。そして、埼玉県所沢

ハイツの御両親の家に着きました。見るもの聞くもの、食べる物、着る物、寝る物すべて珍らしい洋風ばかりなので、「オオノワンダフルノ ベリーナイスノ。」の連発のみ。クリスマスイヴのパーティーを思はせる様な真心のこもった素適な七面鳥の料理と、お部屋のエレガントなムードの中に、お父様の長い長いお祈り(英語)その雰囲気有余にもおごそかであったので知らず知らずに涙のこみあげて来る感激で一杯でした。お祈りが終りお互に顔を上げほほ笑み合ったシンユカシノ。私は、私の周囲の人達みんなが天使の様に美しく見え、思はず「ああ素晴らしい。」と小さな呼び声が上げました。すると、グバラ長老も「オオノスバラシイネ。」と、

小林都代子(松本支部)



にっこりほほほ笑い返しました。こんなに倅せな素晴らしい夜が私達に与えられていいのだらうか？何故私達ばかりがこんなにかんないに祝福されるのか？ 神様どうかこの事が夢でありませぬように、と私は心の中折りつづけました。そして夕食後皆でジョンソン基地の

教会へ、タレントショーを見学にライザー長老のお母様の運転で広々とした夜影の航空基地を車はすべる様に二台走りました、外人教会のタレントショーでは、彼のお父様はコンプスになりアメリカ発見のドラマを若々しく独唱し演じます。ピアノ伴奏はお母様でし

た。弟のリックキーさんはインデヤンにふんし家中参加して、次々とショーはくり広げられて行きました。老若男女それこそ誕生日前位な赤ちゃんまでお母様に抱かれて、其の劇に参加しているのを見て実にくるはしく感動させられました。大勢の外人と大勢の子供達までが私達を心やさしく歓迎して下さった事は非常な喜びでした。そして又びっくり致しました事は、何時もお祈りの時になると、今まで泣いていた子供も急に黙り、紅葉の様な小さな手をくみ合せてお母様の顔をジッと見つめていた、あのいじらしい聖い姿、清いノ 私に祈る事も忘れその子等の姿を見つめつけました。生れながらにして、いや、胎内にある時から祈る、習慣の中に育てられて来た、この外人の子供達は、もうすっかり小さな生活の中に祈りというものがしみこんでいるのだと、私はしみじみ美しく思いました。長老達四人は早くも、横浜の教会へ行きました。帰りに又外人喫茶店で名も知らぬ珍らしい、飲み物を頂き静かな外人街を車はフルスピートに走った。

その夜ふんわりとした素晴らしいベットのついでからも私は何時までもいつまでもその夜の教会での感動に興奮し眠れませんでした

えきれない程あるが何よりも嬉しく思ふ事は、これから前途あるこの二人の子等は、この三日間、身を持って、生の声でできき又見たすべての、事が深い信仰に結びついている立派な心の糧である事でした。黙ってジツトノ見つめて二人の子等の心の中、胸の中には何が宿されて行くのか？ 私はその子等を見、責任の重大さと共に大きな将来の希望に胸のふくらみを感じる昨日今日でした。

大会から帰り間もない、十月第一安息の日に主人と長男の二人は、揃って神権を受けました。急に家の中に明るい二本の柱がしっかりと立った様な安心感と充実感を感じていきます。

心とは何か。

或る日、私は教会でライザー支部長から子供日曜学校の中クラスの教師の責任を、又娘は同じく子供日曜学校の書記と、音楽指揮の責任を受けるべく内報されました。私達はまだ日も浅く信仰も小さく、私は今だ入院生活中ですので非常に迷いました。神様のお仕事を少しでもお手伝い出来る事は大変うれしく光栄なのですが、果して今の体力でその毎週の重責に耐えうるや、否や、この一冬さえも

不安な私なのに、雪の多いこの街から毎週四〇キロの松本支部まで朝七時二十四分の電車で通う事は非常に困難な事なのでした。六日間家庭訪問や集団指導、事務整理、休む間もなく日曜日毎、普段の日よりも早く教会へ出なくてはならない？

又娘の俊子は中学三年生なので普通なら環境をととのえ精神的に充実した中で進学への勉強に励む時なのに、不運にも最も大切な時期に、母親は長い入院生活、その上父親は失職し、家は立ちのきを、その上母親の責任を（町内PTA会長）をも入院中はまかせられ、給食費の集金からその他の連絡各種を弟と二人でやっている。家では一家の食事からお洗濯のお世話まで、学校ではクラス副リーダー長と生徒委員、校友会では議長、何んと多くの責任を負っている俊子か……その娘が今又、教会から二つの責任を受ける事は、とうてい無理な、事だと、私は非常に心を痛めました。教会のお仕事をこぼむのではないけれど、余りにも責任が多すぎて体力的にも精神的にも能力的にもスランプの現在なのです。すべてが悪条件の現在では私達四人が一度教会に行つて来ると、何一つ買わなくても一千円はかかるので其の位経済的な面もふく

くめて私は悩みました。俊子も希望校に入學し、私もすっかり自信の持てる来春の四月迄この責任をのぼして頂きたくこの事を多くの兄弟、姉妹達にもお話し、又勿論ライザー支部長にも幾度か、泣いて頼みました。あんなに普段は優しく親切なライザー長老なのに、この話だけは、聖句を持って説明し、然としてゆずっては下さいませんでした、そして最後は何時もの通り、「良く神様にお祈りして聞いて下さい。」と返事は決まっておりました。私はどうしても体に自信がなくて、「これ程お願いしても駄目なら今度の日曜日は来ないでおこう。とさえ思いました。そんな不安な十月八日、渡部兄弟と、菊地長老の所へ御相談の手紙を出しました。十月十三日迄に屹度屹御返事をたのみますと、念に念を入れて書き送りました。その日の昼頃、やはりその問題で伊藤姉妹からのお手紙が来ました。中食をすませ枕許のモルモン経を開き、読み始めましたが、何時か知らぬ間に、うとうとと、眠気にはさそれは私は眠ってしまいました。三時すぎた頃、ふツとノ目をさました。すると午後の太陽が私の顔からベット一杯にサンサンと照りまるで電気アンカの中に眠っていた様なポカポカした温さの中に眠っていた

事に気がつきました。そして私はまぶしくて目がさめたらしく、となりのベットの、人が「奥さん今日を珍らし良く眠りましたねまぶしかったです。」と話しかけた程でした。

ベットの中で大きく背のびした私は、とても快適でしたので、急に伊藤姉妹への返事を書きたくなり、ベットにうつふし枕許の便箋を引きよせました。すると三〇分位の中にすらすらと四五枚の便箋一杯、一気に書終りました。しかし、何んと頭の中では、どうしても責任を受ける自信がないと思っっているのに、書終った手紙には「伊藤姉妹の協力を得て是非この責任を立派に果たしたいと思うから助けて下さい。日々多くの恵みを受けながら、神様のお仕事を受けられないという事は申訳ないし、病床でこの重責を受け、果し得たら、後に私はこの事が大きな証詞となつて与えられるであろう。」という様な結論で結んでおりました。私が頭で思っている事と反対な事を、心がペンを走らせたのです。ふつと、お手洗いに行きたくなり、すべり下る様にベットをおりお手洗いに行く途中私は以外な事に気がつきました。それは今日は十月八日。私達母子三人がバプテスマを受けて丁度一カ月目の意義ある日でした。しかもバプテ

スマを受けた時刻頃私はモルモン経を読み眠ってしまった頃でした。そして目ざめて書いた手紙は何んと、頭と心の分裂したこの様な手紙。私は驚き又あわてて追伸と大きく書たしこの不思議な事を書きそなえました。

心とは何処にあるものか? と言う幻児の様な疑問を持ちました。これこそ聖霊の導びきでなくて、何んでありましょう。私は今更ながらおろかな自分をふり返へざるを得ませんでした。そして悔い改めの、お祈りを捧げました。丁度その晩私の家では看護婦さんの為の家庭集會があり、ライザー長老が来て下さったので、私は外出して家に帰りました。帰宅してすぐ勉強部屋で娘に、「俊子さん貴女どうする?。」と尋ねると、「お母さんどうする?何を?。」「ホラ、あの教会の責任ヨ!」「ああ、あの事いいよ私受るよ」と何んのちゆちよもなく笑って簡単に「書記はいいけど音楽指揮の方が心配なの、私音楽はオンチで苦手だもん……。」と彼の女は明るくほほ笑みつづけていました。私暫らく言葉も出ない程驚きました。幾日も幾夜も、泣いてまで心配しているのに、何んとその彼女は、至って呑気に笑っているではないか、彼は腰がぬける程びっくりしかつ又、みたまの導びきの偉大さ

に敵服致しました。

早速座敷に入り、ライザー長老にこの事をお話すると、長老はたった一言、ぼつぷりと「そうですね。そうなる事はわかっていました良かったですネ、ガンバッテクダサイ。」と堅い堅い心にしみる様な握手をして下さいました。そして次の安日に私も娘もそ上主人も三人が責任を頂きました。私達は今迄よりも更に、信仰を深める機会を与えられた事を感謝しました。今まで自信がないと思ひこんでいた私も急にファイトが燃え上り、「ヨシノヤルゾ!」と心の中で誓いました。そして考えて見ると前々から私は子供が大好きで今まで良く夏休みになると近所の子供を大勢集めて、マンガを通して夏の衛生の話をしたり、幻燈などやってくれたものでした。保育園にも幾度か訪問しやっておりました。だから街で逢ふ小さな子供によく、注射のおばちゃんとか、幻燈のおばちゃんとか呼ばれています。今私が思ひ願っている事は、あの東京大会の折に、ジョンソン基地の教会で見た、あの幼い子供の祈りを捧げるあの姿あの聖なる姿こそ、松本支部の子供達の上にも教え導き一人でも多く救ひ広めて行事だと、ハッキリ心に誓っております。

「主が命じたもう事には、人がそれを為しと
げる為に前以てある方法が備えてあり、それ
でなくては、主は何の命令も人に下したまわ
ない。」(モルモン第三章七節)

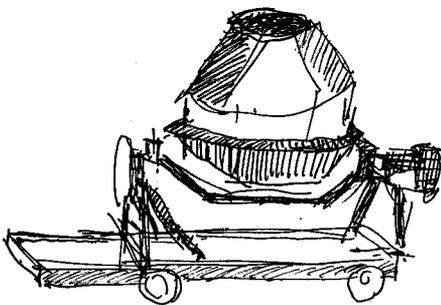
今私はしみじみ心してこの神権のみ言葉を
くり返し読みなおしました。そしてあのジョ
ンソン基地の教会へ私達を導びいて下さった
のは、天のお父様が「汝等これを良く見、良
く聞け、そして汝等の世に広くのべ伝えよ。」
と、ライザー長老を通じ、又信仰深御両親を
通じ私達に祝福を与えて下さったのだと、ハ

ッキリ証詞する事が出来ます。私はまだベッ
トの生活ですが、今は教師の重責を持つ身で
す。残り少ない退院の日かずを、天のお父様
に与えられた身と心の、安息の日と思ひ精々
聖書の勉強に励もうと、努力しております。
支部から遠いにもかかわらず大勢の兄弟姉
妹達が病院に幾度も見舞ってくれ、聖書をよ
み、讃美歌を教えて下さって本当に感謝して
おります。どうぞ全国の兄弟姉妹の皆さんこ
の力弱き一姉妹が今、ベットの生活から立ち
上がろうと努力しています。どうぞ皆さんの

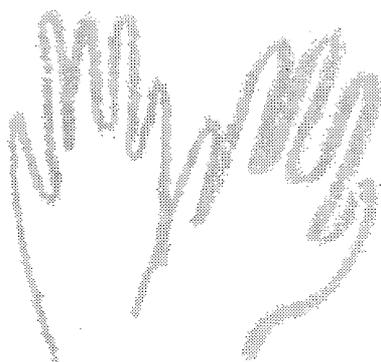
信仰深いお力をおかせ下さいませ。お願いで
ございます。

最後にこの教会が真の神の教会である事
をハッキリと、証詞致します。日本伝道の為
に様々な障害をのり越えて限りなく神様の愛
を拡めて下さる大勢の長老、そして兄弟姉妹
の皆さんの御身の上に豊かなる主の祝福が与
えられますようお祈りを捧げます。

この証詞とお祈りすべて、救い主イエス・
キリスト様のみ名を通し申し上げます。ア
ーメン。



指導者に



必要と されるもの

上野道男(伝道部日曜学校会長)

私たちの教会が他の教会と著しく異なっている点の一つは教会のすべての仕事が出来、お友だちの奉仕によることであろう。

この前、友人が教会にきたが、そのときビツクリしたことは、司会者や教師が二十になつたかならないかの青年男女で、他の教会で年輩の牧師とか神父とがやることを不十分ながらもかなりよく果していることだと私に語つたことがある。

まことに私たちの教会こそパウロの言っている如く「聖徒たちをととのえて奉仕のわざをさせ、キリストのからだを建てさせる」ためにこの神権時代に、主がお定めになつた完全な組織をもっているのだという証を強められた。自分の才能や時間を奉げることによつて神の王国が更に大きくなるばかりでなく、神から与えられた才能をより進歩発展させることができるということは、何というすばらしい特権ではなからうか。

しかしその反面、教会にきてあまり年月が経っていないくても、いろいろな組織の指導者に聖任される人が多く、その中にはどのようにして自分の責任を果そうかと悩んでおられる方もいられるかと思う。その方々のために特に必要とされる次の十項目に心がけて、更によ

り優れた指導者としての自信を強めることができるよう、また良き家庭人、社会人、学生として少しでもお役に立てばと考え、敢てペンをとつと。

1 他人に仕事を頼んでそれを上手にやつて

もらう 附録1参照

最近、会社で人事移動があつたが、そのとき昇進した人は、個人的に優れた才能もっている人よりも、他の人と協調して仕事のやれる人、仕事を他人に頼んでそれを上手にまとめることのできる人、管理の上手な人が多かった。仕事が大規模になり、精密化、高度化するに従つて、仕事を細分化し、それをまとめる人の地位の重要性が高まつてくる。教会でも同じで、何でも自分でやるのではなく皆なに仕事を上手に頼んでそれをまとめる技術が必要になつてくるわけである。技術的にどんなことに注意すれば上手な指導者といえるか附録1に列記した。

2 会つた人の名前を確実に覚える

附録2参照

できるだけ早く皆さんの名前を覚え、呼ぶときはいつも、S兄弟、姉妹としたいもので

す。ものを教える場合でも、まず友達にならなければ効果はうすいものです。指導者から初対面に一度名前を聞かれてからは、もう親しく名前を呼ばれることはとても嬉しいことです。大部分の人間は人から無関心でいられるよりも、何でもよいかから何かの関心を示されることを無意識にも願うものです。特に異性からは(？)指導者はすべての人に関心を示さなければなりません、その最も良いものは名前を覚え、盛んに○兄弟、姉妹と呼ぶことです。

名前の覚え方の技術的なことは附録2を参照してください。

3 いま問題になっているものを列挙して、最も大切なことから一つづつ解決してゆ

く 附録3参照

散発的に手をつけても、効果はうすいもので、一つづつテーマをもうけて重点にとり組み、それが解決したら次の問題に移るのが賢明である。

4 大切な決定を多くの人と相談してきめる

附録4参照

「三人寄れば文珠の知恵」という諺の通り

一人で祈り考えたものよりも、二、三人でも相談して練ったものの方が優れております。また、ぜひ協力をしてもらいたいような人の意見はよく聞いて、ものごとは決めなければ、その人たちは気嫌を損じ、またいたずらに摩さつて多くして、不成功に終る場合が多いです。成功させるためには多くの人の意見を入れたすぐれた決定、やり方をきめる必要がある。

5 筋を通す

ものごとがきまったら、直ちに上の指導者に報告して、許可を受け、協力を得ることが筋である。私たちの教会は秩序を非常に重んじ、支部内のすべての権利義務、神権の鍵は支部長にあるので、大切なことは前の組織の会長、あるいは支部長に知らせて、連絡の不十分のために、いろいろな問題が残らないようにする。

6 事が終ったらすぐ結果を検討して、次のときの参考に供する(記録の必要あり)

「間違ったことは問題ではない。二回も同じような間違いをすので問題だ」と言われるように、次のときには更に計画が優れた計

画が作れるように反省会は直ちに開かれねばならない。

7 目をいつも将来に向けており、目先の小さなことにくよくよしない

小さなことに失敗して自信を失う人は真の指導者とはいえない。また現在満足すべき状態であっても五年後、十年後の状態を頭において希望と確信を失ってはいけない。

8 理性で感情を抑えきれぬ

人間の弱さは抑制されない感情によるものが多く、一時的なことにすっかり感情的になり、とり乱すのは避けなければならない。いつもほほえみを浮かべ、柔和な人はそれだけで優れた指導者といえよう。

9 秘密は決して外部にもらさない

指導者はその職にあるために、会員の私的な秘密を知ることがあるが、それは決して他人に口外していけない。その人の秘密が広く人の口にはばったために教会に悪感情をもちつつ教会を去る人もいるので特にこのことは気をつけなければならない。

10 権能をふりまわさない

指導者にはかならず、その仕事の遂行のために権能を与えられているが、その権能を大上段にふりかざすといろいろな反感を起す。いつも愛情深く、親切に、柔かく、低姿勢であらねばならない。

附録1 上手なものの頼み方

- 1 仕事の性質をよくわかってもらい、興味をもち納得のいくように説明する。
- 2 口頭だけではなく、紙に要点をハッキリ書いて渡す。
- 3 それをやる場合に注意すべき事を箇条書きに教えてノートをとらせる。
- 4 その仕事をやってもらうことによって、どのような結果が生れるかを理解させる。大きな仕事の一部である場合にはその大きな仕事の内容を明らかにする。
- 5 初心者の場合には細かい手順を箇条書きにして渡し、大きな間違いがないように気をつける。また経験者の場合には要点だけ知ってもらって、その人の創意工夫に期待し責任をもたせる。
- 6 仕事中には一回はその経過を報告して

もらうか、仕事の調子を聞か見るかして、かなりの関心を示す。

7 計画に何か変更があったら、必ず理由を言って相手の納得がいくように説明する。

8 終ったら、いくらうまくいかなかったとしても、時間と労力を奉仕してもらったことに心からの感謝すること。その仕事によってどんなに助かったかをはっきりその人に知らせ、必要な場合には集会の終りに、皆にその人の奉仕を感謝する旨を発表してその人の労力をねぎらうのも良い。

附録2 名前の覚え方

1 過去の親しかった同姓の友と共通の特徴を探し、それを結びつけて、名前と顔を一致させる。あの高橋さんは目の澄んでいる所が中学校のときの親友の高橋さんに似ているとか。

2 名前とその人の風来特徴とを結びつける。例えば背の大きい高橋ならば高いから高橋だとか、おっとりとして貴族的な感じの一条という名の人なら、京都のお公郷さんらしいなと結びつけるとかして

3 手帖に名前とその特徴を書いて何回も思い浮かべ、名前をくり返して読んでみる。

結局3を中心にし、2を適当におりませで名前を覚えることが最もよいと思われる。ただ注意しなければならないのは特徴の所にブタのように肥っているなどと言いたその手帖が絶対にその人にみられないように、あるいは落したりしないように気をつけないと大変なことになります。

名前の覚え方はいろいろあると思いますが各自工夫して一人でも多くの人の名前を暗記してください。

附録3 計画の立て方

- 1 計画するときは次のことを確かめる
(五Wと一Hと言われている)
 - a なぜ―理由を明らかにする
 - b なに―なすべき事項を明らかにする
 - c だれ―分担をきめる
 - d いつ―時間の割当をきめる
 - e どこ―関係ある場所をきめる
 - f どのように―手順、用具、経費、注
意事項など

2 やらねばならない仕事でも、もっと効果的にやれないかどうか考える。

3 重要な任務で抜けているものはないか
4 後始末のようなことまで割当、責任者をきめて終ったあとも整とんされるかどうか検討する。

5 日程はある程度、余裕を見積り、早目に終るように計画する、それでもその日に近くなってくると、ひどく忙しくなるものである。

6 小雨のときはどうなるのか。いろいろな場合を考えて、こういう場合はこうすると予めきめて皆に知らせること。

附録4 会議の進め方

私たちの教会は集会の多い教会として有名である。その中でも特に会議、相談会、指導者会はこの支部でも毎日曜三回以上は行われている。会議が効果的に行われるためには次の事柄に留意されねばならない。

I 会議の準備

1 会議のアウトラインを描く

a 目的をきめる

b 討議事項を準備する

c 強調事項や要点をメモしておく

2 議事の進め方の胸案をたてる

a 進め方を研究して計画しておく、何をいうか。どんな風在いうか、話題や要点をどすな風に導入するか、討議をどうしてうまくさばるか。

b 討議事項に時間の配分をしておく会議の所要時間と各問題に要する時間を見積りしておく。

3 必要な資料を準備する

a パンフレット、シート

b チャート、グラフ、ポスター、フィルム

4 会場を整える

a 全員が見、または聞けるように席を配置する

b 十分なだけのいす、机を用意する

c 照明、温度、換気、騒音などに気を配って、できるだけ快適な環境にする

II 議事の進め方

1 開会する

a 開会の辞をのべ、祈りをもって始める(讃美歌があれば尚良好)

b 会議の目的、あるいは到達すべき目標、テーマを示す

c 議題を告げる

2 問題を示す

次の方法のいづれかにより議事に入る

a 事実をのべる

b 質問をする、全部に、直接に

c 意見をのべる

3 討議してもらう

a 積極的に意見を交換させ、皆を参加させる

b 会議を統制する。個人的感情にならないように。語をある人に独占させられないように、また発言しない人がいないように気を配る

c 十分討議する。討議の進行を分析し時々要約する

4 まとめる

a 到達した絶論を整理する

b 黒板に結論を書く

c 結論事項について皆の承認を得、仕事の内担者、および仕事の遂行に対して、全員の協力を得る

5 しめくり、および閉会

a 意図する結論に達する

b 結論を実施に移す大まかな点をきめる

c 閉会の祈り(できれば讃美歌)

d 積極的協力とその労を感謝する。



系図の道しるべ



戸籍について 其の一

戸籍とは何ですか？

戸籍にはどんな内容が、どんな場所に書かれているのですか？

ひょっとこんな質問を受けた時、系図探家である私達はともかく説明が出来、要望に応えられるようになりたいと思ひ、ここで、戸籍^ニに関して皆さんと共に学んでゆきたいと思ひます。

—皆んで学んで責務(死者のバプテスマの爲の系図探究)を果そう。そして覚えたら人に教えよう。どこまでも系図探究の輪が広がっていつて誰もが系図探究に勤しむ。そんなすばらしい日がくるように—願ひながら。

1 戸籍とは？—戸籍の意義と性質

戸籍(こせき)何んと取り付き憎い字なだろう。見るのさえ嫌になる。そう言わずに……この項を読み終えたら系図探究家のあなたは、きつと『あゝ戸籍ってこんなに大切な資料であつたのか』と一度に好きになることでしょう。

私達系図探家にとって幸運なことに、主はおよそいかなる国に於いても国として成り立ってゆく上にその国家の構成要素である国

民を把握する制度を持たさせ、又各国の立法者を靈感して重要記録の保存を要求する法律を作成させているのである。これらが民の記録となり身分を証し末代迄続いてきているのである。

すなわち前者の国家の構成要素である国民を把握する制度は、戸籍制度^ニと呼び、これは人の出生から復活体の前進(つまり肉体の死迄)の間における身分關係を、公に記録しかつ証明することを目的としているのである。そしてこれらの身分關係を記録した公正証書を、戸籍^ニ、というのである。なお後者の重要記録の保存を要求する法律とは、戸籍法^ニを意味する。

扱て、一口に国民を把握する制度(以下戸籍制度という)といつてもその方法は一樣ではないゆえ戸籍制度に関して(4)の戸籍制度の沿革と特色の項を参照して戴くことにし、戸籍^ニについて詳細に学んでみましよう。

(4) 戸籍とは日本国民の身分に関する事項を証明する公正証書である。この記録は日本国民に関する親族、相続法上の重要な事実及び身分關係について、届出・申請報告などにもつき、市町村長によって記載されてゆくものである。したがって戸籍とは「権利、義

務に関する公正証書の原本」ということが出来、各個人の法律上の所在をいうのである。

(四) よって戸籍は、国籍証明の資料としての効力を有する。

(五) 但し戸籍の記載は人の身分関係のみの証拠資料たるに止まり、戸籍記載の有無、人の身分関係の存否そのものに影響を及ぼすことはない。

(六) なお注意して戴きたいことは、戸籍の記載は一応真実に合致するものとして公の証明力を有するのであるが、必ずしも全部が全部真実と合致するものとは限らない。という事は市町村長が届出・申請・執告などの受注の際届出願が真実であるかどうかについて審査権を有してないということから明らかにされよう。又戸籍法が戸籍証書の手続を次の如く規定していること自体が戸籍の記載が真実に合致しない場合のあることを予定するものである。

※参考1〔戸籍の訂正〕昭和二十二年十二月二十二日法律第二二四号戸籍法第二十四条

① 戸籍の記載が法律上許されないものであることを、又はその戸籍記載に錯誤若しくは遺漏があることを発見した場合には、市町村長は、遅滞なく届出人又は届出事件の本人

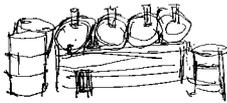
にその旨を通知しなければならない。但しその錯誤又は遺漏が市町村長の過誤によるものであるときはこの限りでない。

② 前項の通知をすることができないとき、又は通知しても戸籍訂正の申請をする者がないときは、市町村長は、監督法務局又は地方法務局の長の許可を得て、戸籍の訂正をすることができる。

③ 裁判所その他の官庁、検察官又は吏員がその職務上戸籍の記載が法律上許されないものであること又はその記載に錯誤若しくは遺漏があることを知ったときは、遅滞なく届出事件の本人の本籍地の市町村長にその旨を通知しなければならない。

④ これらの戸籍に属する各個人の身分、得喪変便に関する事件を記載する公簿を、戸籍簿」というのである。(戸籍法七条) この公簿を探索することにより私達系図探索家の仕事は始まるのである。

(斎藤稔男)





母親ルシイ・マック・スミスの語る

ジョセフ・スミスの生涯（十八）

第三十五章 ジョセフ・スミス（初代）投獄される。

ハイラムがコーレスヴィルへ出発したのは水曜日のことでしたが、その当日近所の人々は互いに呼び集め始め、とくにハイラムがどこへ行つたかたずね始めました。

これを見ると私は大へん心配になりました。ハイラムのことは、近所の人々の知つたことではなかつたからであります。ところがその晩、私の夫はやや病気になるまであくる日まで気分がなおらず、朝の食事を私と一しょにすることができませんでした。朝の十時ごろ私はミルク入のおかゆを夫のためにつくり始めましたが、それができ上らないうちに一人のクエーカー宗徒が夫に会いたいと言つて来ました。その時二人の間にかわされた会話の大体は次の通りであります。

クエーカー「さてスミスさん。私はここに十五ドルの手形を一通もっています。これは最所私を買つたものですが、私にくれるお金を持って居られるかどうか知るためにやってきました」。

夫「何ですか。その手形をお買いになつたんですか。確かにお金は入用でなかつたんですね」。

クエーカー「それはこつちのことです。今はお金が入用だからもらわなきゃなりません」。

夫「私は今六ドルをすぐ払うことができます。のこりはお待ちねがわねばなりませんでしょう。今すぐ手もとにないからです」。

クエーカー「いや、私は一時間も待てない。もし君がすぐに払つてくれないと、（そ

う言つて暖炉のところへかけ寄り、はほしい身ぶりで暖炉の火を指さしながら「君がそこにあるモルモン経を焼きはらわれないならすぐに牢屋へ入れてやる。しかし、もしもみな焼きはらうなら全部の貸金はゆるしてやる」。

夫「私は絶対にしない(きつぱりと言つ)」。
クエーカー「それなら牢屋に入れてやる」。

私はこの時二人のなかに割つて入り、首から金のビーズを外すとそれを手にもつてさし出しながら、「ごめん下さい。このビーズのねうちは残りの代金よりも充分多いですから、どうぞおとりになつて手形をこちらへおわたしねがいます」と言いました。するとクエーカー「いやわたさない。あんたはお金をくれなけりゃならんでないと、あなたの夫をすぐさま牢屋に入れてやるんだ」と申し

ますから、私はこれに答えて、

「まあ、あなた。ご自身の姿をよくごらん遊ばせ。神さまが私の息子をお立てになつて、人間の身もたましいも救うために、私ばかりでなくあなたの身もたましいも救うために書かれた一冊の書物を世に出させなつたというので、あなたはここへお出でになり私の夫を牢屋へつれて行つて私を若しめようとしておいでになります。またそうして、神のみわざをうち消し、神の賜と能力とによつて譏訳された書物をほろぼさなくてはならぬように私たちをさせようと考へていらつしやいます。しかしあなた、私たちはモルモン経を焼きもしませんし、全能の神の靈感を否定しようともしません」と申しました。

するとそのクエーカー宗徒は戸口のところへ足を運んで行き一人の警官を呼びました。この警官はそれまで合図のあるのを待ってい

たのです。そして進んで来て私の夫の肩に手をかけ「さあ、おとなしくせい」と言いました。

註。この当時ニューヨーク州では、借金の払えない人を投獄することができた。

このとき私は警官に、だれかにたのんで私の夫の保証人になつてもらいますから、それまでどうぞ待つて下さいと言いましたがだめだと言われました。それで私は、夫は昨晩から何も食べて居ませんので、せめて私のつくつておるかゆでも食べさせてやつて下さいませんかと言いましたが、これもだめだと言われました。そしてそのクエーカー宗徒は私の夫に、牢屋へ運んで行くためおもてに待たせてあつた車にすぐ乗れと言いました。

二人は私の夫をその車につれて行くと、クエーカーが番兵のように夫の前につつ立ち、警官は戻つて来て私のためにつくつた食事をたいらげました。その間私の夫は焼けつくような日の光に照らされ、衰弱した身で車の中に腰かけていたのです。

この時私の胸に往來した感情について私は何も申すまい。およそ人間の情をもつた人なら私の胸の中がわかるはずですが、本当に本當に、この二人は当然のむくいを受けるにちがいありません。

このクエーカーと警官の二人は、私と小さな娘とをのこしたまま夫を車にのせて運び去つて行きました。そのあくる日、私は数マイルの道を歩いて、アブネル・ラッキーという名前の友だちのところへ会いに行きました。この人はたぶん私を助けてくれると思つたからです。私の期待は外れませんでした。彼はすぐに治安判事のところへ行き、私の夫がまだ牢屋の中に監禁されていても、牢屋の中から出してもらえるように必要な書類を整えてくれました。

私が家へ戻ると間もなく一人の生意気な若い男が入って来て、ハイラム・スマイスさんは在宅かと言いました。私が、ほかの人々にも言っていたように、ハイラムはコーレスヴィルに居りますと申しますと、この男は、ハイラムさんはダクター・マキンタイヤに少々借金がありますので（本来ダクターが来られるはずですが、今よそへ行っておいでになるので）私がダクターの言いつけで借金を払っていただきにまいりました。と言いました。そこで私はこの若い男にこの借金はトウモロコシと豆でお払いすることになっていきますので、明日とどけさせますと言いました。そして、あくる日にダクターのところへ農産物をもって行くように一人の男をよとい、この男に持って行かせましたので、男は帰って来てダクターのところの事務員は貸借勘定を抹消することに同意したと私に報告しました。ところでその日は、私の夫が牢屋に入れられているカナンダイガへ出かけるにはもうおそすぎましたのであくる日の朝まで出発をのばしました。私の息子のうちのだれかがその間に帰ってくると思つたからであります。晩になりましたが、息子は一人も顔を見せませんでした。夜がふけてくるとおそろしい暗黒があたりをたちこめ、ほとんど物の見分けもつきかねるほどでありました。

私は腰を下ろし、私自身と家族の者との身の上をじつと考え始めました。私のやさしい連れ台であり家族の者の信頼している親切な父親である夫は、借金のために牢に入れられ、家族の者からひき離されて牢獄にとじこめられてすでにゆううつな夜を二晩過しているにもかかわらず私が助けに行くことのできる前にもう一晚過ぎなくてはならない有様である。そしてその子供たちはどこに居るのか。アルヴィンはさききやぶ医者のために殺されてしまった。しか

し、それでもアルヴィンは平和に横たわっている。ハイラムは家を飛び出して行っているが、なぜだかわからない。彼に敵対する者たちの秘密の組合はまだ充分に発達していない。ジョセフは最近迫害する者たちの手からのがれたばかりであるが、彼らはなおジョセフを完全に亡ぼそうとしている。サムエルは「財布も旅のふくろも持たず」に福音を宣べ伝えるために家を出て行ってしまったが、彼は道を伝えるために昔の弟子たちが受けたと同じようにけいべつと憎しみとを受けている。ウイリヤムもサムエルと同様家を出て行ってしまった。こうして、私はナオミと異つて（旧約聖書ルツ記参照）このなやみの時に私の心をなぐさめてくれる私のよめさえもそばに居ない。

私がこのように物思いに沈んでいたとき、玄関の戸をドンドンと叩く音がしたので私は驚ろいてとび上りました。私が訪ずれた見知らぬ男にお入りなさいと言いますと、その男はせわし気にハイラムはどこに居る、と言いました。私がいつもと同じように応待していますと、ちょうどその時二人目の男が入って来ました。最初に入ってきた男が、この男に「スマイス夫人は、息子が家に居ないと言っているよ」と言いますと、話しかけられた男はうさくさき気にあたりを見まわして「近所の者が彼を今日見かけたと言うから家に居るさ」と言いました。「それならあなた、それは私の見ないものを近所の人が見たんですよ」と私が答えますと、その男は「われわれは家宅搜索令状をもっている。お前さんがもしサムエルをわたさないなら、われわれはやむを得ず彼に属するものは何によらずとらなればならぬだろう」と言い返しました。

この二人はハイラムが前に住まっていた部屋の上の当る室にトウ

モロコシがしまつてあるのを見つけると、これはわれわれが持つて行くつもりだと言いましたから、私はそれに手をつけてはいけないと申しました。するとちょうどその時、三人目の見知らぬ男が入つてくるとつづいて四人目の男が入ってきました。そしてこの四人目の男は「私は知らんが、あんたはこんな大勢の男が入つて来て不思議に思いなさるだろう。しかし、私のローソクが消えたんで、あんなところで火を借りてつけ直そうと思つて入ってきたんだ」と言いました。そこで私は、どう考えてよいか知りませんが、私は日夜私の身が安全だと考えるわけがほとんどありませんから、あなた方の用事は何ですか、どういうわけで私たちの財産を差押えるのですか、と言いました。すると最初の男が、それはハイラムがダクタ・マキンタイヤに借りた借金のかたをつけるのに必要なのだと答えました。私が、それならもうすんで居りますと言いますと、その男は私に「何を言う」と言うのと部下の男にトウモロコシを取れと命じました。この男たちが階段を上つて行くとき私が窓からそとをながめますと、私は一目で頭がグラグラとしました。私が二本のローソクの光と車についている一対のランプの光が目をごらして見ますと、四方八方に男の人の頭が見え、ある者は徒歩で、ある者は馬に乗り、のこりの者は車でやつて来て居ました。私はこの際、じつと静かに腰をかけて、このさぎ師と宗教的偏屈者と兇漢の一隊、すなわち私たちを地球上から亡ぼしてしまうという目的で一致している悪漢たちが私の家を略奪するのを見るほかにないことがわかりました。しかしながら、助かるために一つの手だてがありました。私はそれにすぎりました。私は彼らから離れて主なる神の前にひざまずき、何とぞ私の子供たちを彼らの手の中に渡したまわぬよう、ま

た彼らが生命をとることなく略奪だけで満足するように助けたまえとこいねがいました。

するとちょうどその瞬間、ウイリヤムが家の中へとびこんで来ました。そして大きな声で「お母さん、一体全体この大勢の人はここで何をしてるんですか。強奪しようとしてるんですか、盗もうとしてるんですか。何をしようとしてるんです」と叫びました。私は手短かに、この男たちはさきにお父さんを牢屋に入れたが、またハイラムを探しにやつて来たけれども、ハイラムが見つからないので家の中の物を取つて行こうとしてるんだよと話しました。これを聞くとウイリヤムは大きな金てこをつかむと階段をひとびにのぼつて行きまたたく間に悪党たちを一人のこらず部屋から追い散らしました。悪党たちが階段をとびおりとウイリヤムもあとからとび下り、悪党たちのまっただ中にとびこむと四方八方に金てこをふりまわして「出て行け、この悪党ども、すぐ出て行け。出て行かないと一人のこらず殺してやるぞ」とどなりました。今までついていた燈火がごとごとく消されましたが、ウイリヤムは悪党どもが一人のこらず行つてしまったことがわかるまで大声で彼らに叫んでいました。悪党どもはウイリヤムの言ったことを信じた見え、私たち二人をのこしたまま四方八方に逃げて行きました。

さて、十二時と一時の間にカルヴィン・ストッダードとその妻のソフロニヤとが私たちの家に着きました。カルヴィンのことばによりますと、彼は私たちについて午後ずつとなやんでいましたが、とうとう夕刻になって妻のソフロニヤにむかい、お前がしよに行く気がなくても私はお前のお父さんの家に出かけるよと申しました。この二人が私たちの家に着いて一時間のうちにサムエルがやつて

来ました。しかしサムエルは日が沈んでから二十一マイルも旅行をして来たので大へん疲れていました。私はサムエルに家の事情を話して、朝になったら早いところカンダイガへ行ってお父さんを牢屋から助け出ししておくれと言いました。サムエルは「ええお母さん、今私は病氣なんですからベッドをこしらえて下さいませんか。そうしたら私は横になって少々やすんでから出かけます。今私はひどいかぜを引いてからだの節々がひどく痛んでいますから、少々休まないと出かけられないです」と申しました。

しかし、少々栄養をとりいくら休みますと、サムエルは太陽のぼる前に出発して十時にカンダイガに着きました。サムエルは到着すると看守に自分の用事を告げると、父をすぐに牢から出してもらうようにたのみました。しかし、その日は日曜日でしたから看守はそのたのみをことわりしましたが、サムエルが牢の中へ入ることを許しました。サムエルが父の監禁されている部屋へ入って見ますと、父は殺人犯と一しょに入れられていました。サムエルが父に、どんなに待遇されていたかをたずねますと父は次のように答えました。

「私がお母さんを置いて出るとすぐに、私をつれて行った男たちは『お前は恥をかかされた上に牢屋へ入れられるよりはあの方がいいことを否定してこれをまぬかれるばかりでなくあの手形もそれに払った金も返してもらえの方がどれほどよいかわかんぞ』と言って、あらゆる議論を用いて私にモルモン経を見せるように誘い始めた。これに対して私は何の返事もしなかったが、彼らはお誘いの手をやめずに語りつづけたが、この牢につくと急いで私をこのいんうつな牢部屋の中へ入れた。私はこの部屋の重い扉がきしんでし

まる音を始めて耳にしたとき思わずぞっとしたが、私はこれまで真理のために投獄されたのは私一人ではないと自分だけに考えた。それで、もしも神のパラダイスでパウロに出逢ったなら、私もまたパウロが宣べ伝えた福音のために監禁されたと言うことができるであろう。そして、これがそれ以来私の唯一のなぐさめである」。

「私はこの牢に入って以来今や四日目であるが、今までにひじょうにうすいスープを満した一鉢のほか何も食べていない。(そして牢部屋の反対側を指しながら)その鉢もまだあそこに置いてある」

サムエルの心はこれを聞いてひじょうに痛み、看守の許しを得てすぐそとに出ると父のところへその心をなぐさめる食物をもってきました。それからあくる日の朝まで父のところへ居りましたが、手つづきがすんだので父は牢から出である桶屋のところへ行き、おけをつくる職を得て三十日後に解放されるまで牢で働らいていました。私の夫はそこに抑留されていた間毎日曜日に福音を宣べ伝え、解放されたときこのようにして改宗させた二人の人にバプエスマを授けました。

SEITO NO MICHU
ENGLISH PLAN - MAY

MAY

TO THE MISSIONARIES: It has been expressed that more *conversation material* is desired for English class, therefore, that is the attempt of this month's plan. Please remember that we have but few pages, so the story must be employed as the main source of material. This month's story has been translated leaving less space for other material, draw upon the story for 1) words 2) sentence construction 3) questions 4) conversation. The words of the story are not easy and the teacher will have to prepare with dictionary in hand. However, there is at least one grammar point for each week.

1st week

1. Review the sound charts from January's lesson plan, using the word lists as a source for sentence construction, write the sound charts on the board before class.
2. Read the entire story for the class and re-read the section for May 2.
3. *The Third person Singular of the Irregular Verb Form.*

A. The simple present tense of the third person singular ends in S, though some of the verb forms may be irregular in spelling and pronunciation. Write some of the following examples on the board and say them for the class.

close — she closes	sing — he sings	say — he says
go — he goes	write — he writes	
make — he makes	do — she does	
study — she studies	teach — she teaches	
have — she has		

— SAY, HAS, DOES, and GOES are irregular forms and must be memorized, there is no rule.

— When we form the third person singular of verbs that end in Y, preceded by a consonant, we change the Y to I and add ES.

— When we form the third person singular of verbs that end in CH, we add ES.

— When we form the third person singular of verbs that end in SE, CE, we add S. In both of these cases the ES. sounds like IZ.

ALSO SEE THE FEBRUARY PLAN, FEB. 7, section I and FEB. 14, section II.

- B. *EXERCISE* Repeat each of the following sentences. Then have the class repeat the sentences using the correct verb form for the subject indicated, 1. make a question with the first word and answer with the second word.

EXAMPLE: You close the door. SHE MARY

1. Did *she* close the door?

2. Yes, *Mary* closed the door.

Yes, *Mary* closes the door.

1. I go to the store each day.

MISS SMITH SHE

2. We say the new words.

YOU I

3. You teach English.

SHE THE TEACHER

4. I copy the sentences.

JIM HE

5. I play baseball.

He BOB

6. You sing songs.

MARY SHE

7. They go to the park everyday.

THE MAN HE

8. The teacher has a large English class. SHE MISS JONES

4. *WHEN and WHAT TIME used as INTERROGATIVE TERMS.*

A. *WHEN and WHAT TIME...* The answer to a *WHEN* question may be either a general time (yesterday) or a specific time (three o'clock).

B. The answer to *WHAT TIME* is always a specific time of day in the morning at nine.

When do you go to town? I go in the morning.

When do you go shopping? I go in the afternoon.

What time do you go to school? I go to school at 8 o'clock.

What time do you go to bed? I go to bed at 9 o'clock.

- C. *EXERCISE.* Make simple sentences with the interrogative words and the subjects listed.

EXAMPLE: WHEN - MARY - SHE

When does *Mary* go to school? She goes in the morning.

1. *WHAT TIME* — John — HE

2. *WHAT TIME* — the man — he

3. When — the teacher — she

4. When — the lady — she

5. When — Bill — he

6. When — you — I

7. What time — your aunt — she

8. What time — the students — they

5. Go back to the story for the remainder of the time, be sure to assign next week's section of the story.

2nd week

1. Read May 2nd and May 9th sections of the story,* using the students to participate in reading both the English and the Japanese. Ask questions about these two sections such as 1. What did my friend do for his neighbor? 2. Who did Britain fight?

2. Have the students take pencil and paper and copy as you dictate (slowly) a section from the story. select two or three of the students to read their papers and correct.

3. *The Simple Present and how to use FREQUENCY WORDS-OFTEN USUALLY ALWAYS.*

A. The simple present tense sometimes expresses HABIT (always), REPEATED ACTION (everyday), FREQUENCY (often) and GENERAL (sometimes) Often, everyday, sometimes, always, and usually are all frequency words and indicate an indefinite time.

B. Except for the verb TO BE, these words usually precede the verb. EXAMPLES: Does she ALWAYS play the piano? Yes, she ALWAYS plays the piano. She is ALWAYS playing the piano.

C. When two frequency words are used like EVERY DAY or SOME TIMES, they are usually at the end of the sentence.

EXAMPLE: I come to listen to the music EVERYDAY. He goes to work EVERYDAY.

D. Repeat these sentences

Do you usually sleep late? No, I do not usually sleep late.

Does she always drink milk? Yes, She always drinks milk.

Do they often play games? Yes, they often play tennis every day.

AV	S	FW	MAIN V	C
----	---	----	--------	---

DO	YOU	USUALLY	SLEEP	LATE?
----	-----	---------	-------	-------

DOES	SHE	ALWAYS	DRINK	MILK?
------	-----	--------	-------	-------

S	AV+N't	FW	MAIN V	C
---	--------	----	--------	---

I	don't	usually	like	candy.
---	-------	---------	------	--------

E. EXERCISE: Read the questions to the class having them answer in the affirmative and then in the negative, using FREQUENCY WORDS, NOUNS, PRONOUNS AND NEGATIVE, CONTRACTIONS. (don't can't)

EXAMPLE: Do you talk English everyday?

Yes, I always speak English everyday.

No, I don't talk English everyday.

1. Do you read the story? 5. Does Carol read the newspaper?

2. Do YOU GET UP EARLY? 6. Do the boys play ball?

3. Do you like to study? 7. Does she do her school work?

4. Does Mary play the organ? 8. Do you go to the store?

4. Below are lists of words to be assigned to the class. Construct a sentence from each list of words. You can make more if needed.

WORD ORDER

1. very here isn't warm it today

2. Carol to Sundays church usually on goes

3. get up Mary early always morning in the does?

4. listen your please teacher to

5. to going I'm now the store

6. is a friend dependable my man

7. was neighbor troubled the talk someone to and needed to

8. good listener to important is it a be

5. List the following words on the board

1. MAY 12 3. CELEBRATION 5. CARING

2. MOTHER'S DAY 4. HAPPIER 6. HOME

Make a sentence with each of these words and then tell a little about Mother's Day in America and why it is important. ask if there are any Japanese holidays and customs concerning PARENTS. Use pictures in your discussion and then request each student to write a few sentences for next week about MOTHER'S DAY using at least 4 of the above words.

6. Return to the story, using both the Japanese and the English, selecting words for study and sentence construction.

3rd week

1. Read the story for the class, re-reading the previous three weeks with emphasis on this weeks section. Chose various members of the class to read short phrases and sentences. Discuss the story and answer questions concerning words, pronunciation and meanings. Ask questions such as the following to activate class participation.

1. What year did Britain fight Russia?

2. What was the name of the war between Russia and Britain?

3. What did Florence Nightingale do for the men in the hospitals?

4. Why was Florence Nightingale called the LADY WITH THE LAMP?

5. How was Florence Nightingale like my friend in the story?

6: What river did the hospital in Turkey OVER look?

2. The Simple Present and WHO

A. When we use WHO as the subject, we have to use the third person singular of the verb, though the answer A WHO question may be singular or plural in the first, second or third person. When a frequency word is used it precedes the verb.

B. Read the following examples for the class.

1. Who (often) sings these songs?

Mary (often) sings these songs.

2. Who taught this English class?

Miss Smith teaches this English class.

3. Who asked the last question?

The boy in front asked the question.

4. Who did the shopping yesterday?

I did the shopping yesterday.

C. There are several verbs listed, make questions with WHO in the simple present. Have the class both, make the sentences and answer them using frequency words and pronouns.

EXAMPLE: WHO (always) comes to English class?

Miss Smith (always) comes to English class.

- | | | | |
|-----------|---------------|----------|------------|
| 1. listen | 4. visit | 7. run | 10. teach |
| 2. learn | 5. understand | 8. sing | 11. live |
| 3. go | 6. patient | 9. speak | 12. answer |

3. Request the MOTHER'S DAY themes, if there are few, again talk about Mother's Day using pictures with various members of the class using the words in last week's lesson.

4. Spend the remainder of the time dictating a section of the story, and reading, with the class as the main participators. Assign next week's section of the story to be read.

4th week

1. Follow the same procedure of reading the story for the class and assigning various sentences.

2. PLACE AND TIME expressions

A. Expressions that have place and definite time, usually come at the end of a sentence and a part of the compliment. If there is a direct compliment, they follow it.

B. When a time and a definite place expression come in the same sentence, the place comes before the time.

EXAMPLE: It is warm *here* today

C. Except in the case of the verb TO BE, frequency words (which

also indicate, time, but indefinite time) usually come before the verb.

EXAMPLE: We *often* go to the park *in the morning*.

1. When the frequency word has two or more words (some times, in the morning) they come at the end of the sentence.

2. Though these frequency words are used to indicate "how often" they can be left out and the meaning of sentence does not change. They are used for emphasis.

S FW V C..... place..... time

She often goes to the store in the morning.

We learn English here every Thursday.

They usually listen to the teacher in class everyday.

I am going to the church in the morning.

E. EXERCISE: These sentences are all taken from the story, have the class arrange them in the proper order.

1. are always not answered we as like would

2. listening priceless is gift a the of gift

3. Florence then Nightingale came.

4. everywhere canvas of was disorder sheets bed were made and

5. "happier man" seemed go to home my neighbor but a

6. Is like nothing quite there it low is heart a

7. day next friend my explained absence his the but

8. extra kitchens set-up she and trained and orderlies nurses.

3. SELECT several sentences from the story, mix them-up and write them on the board and request that the students prepare them for next week. Some of the longer sentences will be difficult and prove more of a challenge. Make sure they write the mixed up order down on paper.

4. Return to the story for the remainder of the time with emphasis on class reading and sentence construction. If the material for one of the previous weeks was not covered due to time, always return to those sections. Review of any of the sections is good practice.

5th week

1. This entire week should be spent in concentrating upon the story, the pronunciation charts in the January issue and a review of this week's grammar points.

2. READ THE ENTIRE STORY FOR THE CLASS, using the same

- procedure as before, having them read sentences and phrases and sections. Read in Japanese as well as English.
3. Pronounce all of the practice words and phrases at the end of the story, asking them to give you a definition of these words in English, also asking for sentences to be made from the words.
 4. Request the sentences from the story than were assigned last week and then proceed to ask questions about the story, eventually having the class ask one another questions.
 5. Dictate short sections and sentences of the story that are most difficult, with emphasis on the underlined words and phrases.
 6. If time remains, draw several of the pictures from last weeks lesson on the board as a means of initiating conversation.

(読頁より続く)

聞くことの賜はねふみてできない賜です。心が沈んだ時に聞くこと以上のものはありません。

名称と物事	単語
フローレンス、ナイチンゲール	約 東
英 国	親 切
クリミア戦争	状 態
ボスポラス	手 術
ヨーロッパ	借 金
ア ジ ヤ	隣 人
チャールズ、タウンゼントコー	役 多
ブランド	教 割
ハーヴェード	多 乱 (無秩序)
君 護 卒	混 分
	余 々
	履 者
	改 革
	休 止
	祈 り
	ねおみてできない
	より幸福な
	いぶかる

Seito No, Michi -- ENGLISH PLAN
THE STORY -- "Gift of Listening"

1st week

My friend is a *dependable* man. He is known *faithfully* to meet his *appointments*, he does his tasks well and no man is *admired* more. But the other night my friend failed to appear at an important appointment. He said that he had nothing else scheduled, I knew that he was not ill and I was disappointed. But the next day, my friend explained his *absence*. As he was *about to leave* his home the night before, a *neighbor* called. The neighbor was troubled and needed to talk to someone. My friend said, "For about two hours, I did little more than *LISTEN*. But my neighbor seemed to go home a *happier* man."

My friend probably did more good in those two hours of *LISTENING* than he could have done at the meeting, because, my friend is a good *LISTENER*. To listen well to someone else's problems is *kindness* in one of its best and most important *roles*. It is important to be a good listener.

2nd week

In *comforting* and *caring* for the sick, few have excelled as did a slender English woman named Florence Nightingale. In 1854 Britain and her allies were at war with Russia. It has been called the Crimean War. Wounded men suffered from poor hospital *conditions* as well as from pain. Many lay in four miles of beds in a hospital in Turkey *overlooking* the narrow Bosphorus which divides Europe from Asia. This place was called a hospital, but it was a dirty building where men came to die. There were *numerous* open sewers and for days *neglected heroes* lay in dirty, bloodstained shirts, others on the hard floors. Bed sheets were made of canvas and *disorder* was everywhere.

3rd week

Then Florence Nightingale came. She *organized* a laundry, with soldiers' wives doing the work. She set up *extra* kitchens and trained *orderlies* and nurses. Sometimes for 20 hours at a stretch she helped with *operations* and *directed clean-up work*. She *reduced* the hospital's death rate from 45% to below 5%. Besides all this, at night she *walked quietly between* the beds with a lamp in her hand and she *LISTENED* to the men as they talked to her. Florence Nightingale was a great *reformer* in hospital care, but of all her work, she is remembered most as the "LADY WITH THE LAMP", because she *LISTENED* and *brought hope* to the sick men.

Everyone has times when they are unhappy, child with a broken toy, a man troubled by *debt*, a woman disappointed in her daughter, a family, saddened by death. For them all, an ear that LISTENS *patiently* and *understandingly* is often a great help. To learn to LISTEN well, is to *master* the greatest of arts. They tell of a lesson in the art of LISTENING given by the late Charles Town send Copeland, Harvard professor. He invited some of his students to his home, where one of the students *asked about* how to learn. The professor waved his finger and then said, "LISTEN, my boy." There was a *pause*, then the student said, "Well, I'm *listening*". The professor replied: "That's all you have to do is LISTEN". Prayers are not always answered as we would like. Sometimes we may *wonder* whether a particular prayer is answered at all. But one of the great *strengths* coming from prayer is to know that Someone is LISTENING. The gift of LISTENING is a *priceless* gift. There is nothing quite like it when a heart is low.

Names and Things	Words	Phrases	Verbs
	appointments	about to leave	LISTEN
Florence Nightingale	kindness (kind)	neglected heroes	listened
English	conditions	brought hope	listening
Crimean War	operations	directed clean-up	listener
Bosporus	debt	work	Reduce (reduced)
Europe	neighbor	walked quietly	OVERLOOK
Asia	roles	between	(overlooking)
Charles Townsend	numerous	asked about	MASTER
Copeland	disorder		UNDERSTAND
Harvard	extra		(understandingly)
orderlies	often		PATIENT
	reformer		(patiently)
	pause		ADMIRE
	prayers		(admired)
	priceless		
	strength		
	happier		
	wonder		

Seito no Michi no Hanashi wo honyaku shimashita

私の友人は信頼できる人です。彼は忠実に約束を守る人として知られて居ります。彼は自己の責務をよく果たし最上と称讃されて居ります。けれども或夜私の友人は大切な約束の時間に姿を見せませんでした。彼は別に何も予定がなかったと言いました。私は彼が病気でなかった事を知って居ましたので失望しました。けれども次の日に私の友人は彼の欠席について説明しました。昨夜彼が家を出ようとした時隣人が彼を助めました。その隣人は真顔があつて誰かに話す必要があつたのです。私の友人は「約二時間に亘つて私はじつと聞いただけで誰けれども私の隣人は幸福そうに帰つて行つたのです」と言いました。

恐らく私の友人はこの二時間、聞くことによって集会に於ける以上によいことをしたのでしよう。何となれば私の友人はよい聞き手ですから、誰か他人の問題をよく聞いてやることは、親切の内でも最上の最も大切な役割をなすものであります。よい聞き手となることは大切な事であります。

病人を慰め世話したことに於て、やせた英國婦人フロレンス・ナイチンゲール以上の人は少いでしょう。大英帝國とその同盟國はロシアと戦つて居りました。それはクリミア戦争と呼ばれました。負傷者は貧弱な病院血染(状態)と又痛みから苦しみました。多数の者がトルコのアジアからヨーロッパを分っているせまいボスポラス河を見下す病院の四壁のベットに横わつたのである、そこには多くの開けなした下水溝があり勇士たちはその汚れた中に放置され血に染まつたシャツその他が固い床の上にあり、ベットのシーツはキャンヴァスで作られ、すべての場所が混乱していたのです。

そこにフロレンス・ナイチンゲールが來ました。彼女は兵士の妻たちの働らきを以てランドリーを組織しました。彼女は余分の炊事場を設け、看護卒、看護婦を訓練しました或時は彼女は二十時間を連続で手術を援け後かたづけを指揮しました。彼女は病院の死亡率を45パーセントから5パーセントに減らしました。

これはすべての外に夜中に彼女は手にランプを持って静かにベットの間に歩き、男(勇士)たちが彼女に語る所に耳を傾けました。フロレンス・ナイチンゲールは病院手当ての偉大な改革者であります。けれどもすべての働らきを通じ彼女はランプを持った婦人として最もよく覚えて居ります。

何となれば彼女は聞いて病人に希望をもたらしたからであります。

すべての人が不幸な時を持って居ります。こわれた玩具を持った子供、借金に苦しむ母親に失望する婦人、死に悲しむ家族、この人たちすべての為には耳を傾け、忍耐強く理解を以て聞いてあげることは驚くべき大きな援助となります。よく聞くことを学ぶことは最大なる芸術を習得することです。ハーバートの教授、チャールズ、クワンセンド、コープランドによって与えられた聞く芸術の中に於ける教訓に就て人々は告げて居ります。彼は或彼の学生たちを彼の家に招待しました。学生の一人が如何に学ぶべきかに就てたずねました。教授は彼の指を振つて言いました。「我が教え子よ、聞きなさい」そして沈黙したそこで生徒は言った、「はい私は聞きます」教授は答えました。「それがすべてです。貴方が為さねばならないことは聞くことです」。

祈りは必ずしも私たちの望むように答えられないものです、或場合私たちは特定の祈りが遂に聞き届けられるかどうかいふがります、けれども祈りからもたらされる最大の益は誰かが聞いていることを知ることがあります。(37頁に続く)

みんなでいっしょにかんがえてみましょう

「聖徒の道」の値上げの問題

● 8 対 3

野球の結果ではありません。これはある支部に於ける「聖徒の道」の割り当て数を表したものです。すなわち、会員八人に対して三冊の割で發送される訳です。したがって、三人の人は求めることができても、残りの五人の人は読みたたくても求めることができません。ところが実際は四人に一冊の割りでしか買っていないという統計がでていますので、一冊は余まってしまう。これは二百四十人いる支部に九十冊送っても三十冊売れ残るといふことになります。

● 二百四十円の内え

支部で売れ残った三十冊分一冊八十円として二百四十円はどうなるのでしょうか。これがつもりつもって、年間に伝道部全体で数十万円の高額に達します。これは「聖徒の道」の予算の性質上必ず本部に返さなければなりません。

(註「聖徒の道」の予算は運転資金であり貸付金という形をとります)

● 本号より一冊八十円に

そこでその赤字の穴うめをするために、いろいろな方法を伝道部

長会、編集委員が集まって考えました。質を落せ、発行部数をへらせの声を聞かれました。ところが紙質を落してみても一冊当り一円か二円安くなるだけ、発行部数をへらせば一冊当りもともと高くなりません。そこで急余の策一冊当り八十円に値上げして、売れ残る分の赤字を少しでもへらそう、ということになりました。またそれだけでは不足ですので広告を取ったり、新しい販売方法を支部長に指示しました。

● 上げるも下げるもみなさんの協力

もしここで飛ぶように売れて、発行部数が増えれば、それだけどんどん値段も下って来ます。買う時に買わない人の分までも負担しなくてもすむからです。ところが逆にどんどん売れなくなる、それだけ買わない人の分も負担することになって、どんどん高くなります。私たちも読みやすいように、記事を考え努力しますが会員一人一人が必ず買わなければならないという責任があることを自覚して欲しいと思うしだいです。なぜならば、末日聖徒イエス・キリスト教会北部極東で発行を許されている唯一の公的機関誌だからであります。みなさんの協力を願うしだいです。

図
書
案
内

教義と聖約		
高価なる真珠	上質革製合本	1100円
モルモン経		
教義と聖約	合本	300円
高価なる真珠		
モルモン経	(新訳)	300円
信仰箇条の研究		330円
モルモンとは?	(新版)	150円
総合聖句の手引		150円
日本系図探究要覧		100円
アロン神権者用学科課程		150円
メルケゼデク神権、教師と生徒用		
「モルモン経の読み方の手引」		200円
ナザレのイエス		100円
正しい日本史		100円
家督権の祝福		100円
料理の作り方		50円
求道者教育法		120円
神の王国		230円
イエス・キリスト		300円

日曜学校用

モルモン経物語		150円
旧約聖書物語		150円
家族の昇栄		200円
福音の実践		200円
奇しきみわざ(上)(下)		200円
我等の標準聖典		200円
古代の使徒		150円
シオン山の救い手たち		200円
教義と聖約の教え		200円

M I A 用

我ら指導者のことば		200円
我らは信じる		200円
我らは奉仕する		150円
生活の目標		150円
MIA・エンサイン・ローレルの手引		150円
演説が上手になる法		150円
素晴しき考え		200円

讃美歌及び歌集

末日聖徒讃美歌(新版)		400円
レクリエーション歌集		400円

……………注文は各支部長へ……………

支 部 所 在 地

北海道地方部	旭川	小樽	室蘭	札幌	東中央地方部	群馬	甲府	松本	新潟	仙台	東京中央	東京北	東京東	東京南	東京西
旭川市八条五丁目 MIA集會場 旭川公會堂 電話(二一五四五)	室蘭市幸町八九 電話(七〇五四)	小樽市富岡町一ノ三五 電話(二一八二二四)	札幌市北二条西二四丁目 電話(六三七八六六)	高崎市並榎町二七五 甲府市山田町六三 松本市同心町六一二 新潟市中大畑町五五七 電話(二一八六六〇)	仙台市光禪寺通り二八 電話(二五〇八九七)	東京都港区青山北町六ノ三四 電話(四〇八一三三〇七)	東京都中野区江原町一ノ八ノ十四 東京都江戸川区小岩町六一七八〇 電話(六五七一一五二三)	東京都大田区南千束町二四九 電話(七二九一六三一)	東京都武蔵野市吉祥寺東町一ノ七 電話(二一六七六四)						

山形	山形市七日町一一八
横濱	横濱市港北区篠原町二九 電話(四九一八七七二)
西中央地方部	大阪市阿倍野区阪南町中一ノ三八 電話(六二一一八三二七)
阿倍野	福岡市浄水町四六
福岡	広島市古田町古江四〇ノ三 電話(三一六一三五)
広島	金沢市上胡桃町一一
金沢	京都市左京区下鴨東半木町 河合方 名古屋市昭和区北山町三ノ四一 電話(七三二四二一〇)
京都	兵庫県西ノ宮市仁川町四ノ五四 電話(五一〇一四一)
名古屋	大阪府豊中市岡町北二ノ一八 電話(二一一二三六)
西ノ宮	岡山市北方七〇
岡山	神戸市灘区篠原本町四ノ三五 電話(八六一二六〇二)
三ノ宮	山口県柳井市今市三九一
柳井	沖繩地方部
沖繩地方部	沖繩宜野湾市野嵩区三二八
普天間	沖繩那覇市松尾区一三九
那覇	東京都港区青山北町六ノ三四 電話(四〇二四〇一〇)
建築部事務所	

聖 徒 の 道

1964年5月1日発行

振替口座 東京 16226 番

兼人 発行人
ダワエン・N・アンダーセン

末日聖徒イエス・キリスト教会北部極東伝道部

東京都港区麻布広尾町 14

印刷所 合名会社 三五堂